

京都女子大学司書課程、京都女子大学短期大学部司書課程 20 年史

山中康行

序 ー司書資格についてー

1) 図書館法

司書及び司書補の規定は、図書館法（1950(昭和 25)年 4 月 30 日公布）法律第百十八号「図書館法」に制定第四條で定められている。

(司書及び司書補)

第四條 図書館に置かれる専門的職員を司書及び司書補と称する。

2 司書は、図書館の専門的事務に従事する。

3 司書補は、司書の職務を助ける。

次に、司書の資格については、同法第五条に定められている。

(司書及び司書補の資格)

第五條 左の各号の一に該当する者は、司書となる資格を有する。

一 大学を卒業した者で、第六條の規定による司書の講習を修了したもの

二 大学を卒業した者で大学において図書館に関する科目を履修したもの

三 三年以上司書補（国立国会図書館又は大学の附属図書館の職員で司書補に相当するものを含む。）として勤務した経験を有する者で第六條の規定による司書の講習を修了したもの

さらに、司書資格を取得するための規定は、第六條に記されている。

(司書及び司書補の講習)

第六條 司書及び司書補の講習は、教育学部又は学芸学部を有する大学が、文部大臣の委嘱を受けて行う。 (下線筆者)

2) 図書館法の改正

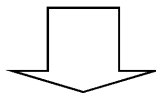
第六條は 1952（昭和 27）年に、「司書を及び司書補の講習は、大学が、文部大臣の委嘱をうけて行う。」と改正され、講習は「教育学部又は学芸学部を有する大学」に限定されていたが、この制限が廃止された。1999（平成 11）年には、省庁再編成・名称変更に伴い「文部大臣」が「文部科学大臣」に改正されている。第六條「司書及び司書補の資格」は、図書館法改正 2011（平成 23）年 12 月 14 日 法律第 122 号で改正された。

(司書及び司書補の資格)の改正

第五條 次の各号のいずれかに該当する者は、司書となる資格を有する。

一 大学又は高等専門学校を卒業した者で第 6 條の規定による司書の講習を修了したもの

二 大学を卒業した者で大学において図書館に関する科目を履修したもの



改正

平成 20 年 6 月改正、平成 22 年 4 月 1 日施行

第五条 次の各号のいずれかに該当する者は、司書となる資格を有する。

- 一 大学を卒業した者で文部科学省令で定める図書館に関する科目を履修したもの
- 二 大学又は高等専門学校を卒業した者で第6条の規定による司書の講習を修了したもの

この改正の最も大きい特徴は、第五条第1項と第2項の記載順序の変更である。大学における履修を第1項に記載し、第2項に講習会を記載して順位の変更をしている。図書館司書となるための履修は司書講習の主体が司書講習から大学及び短期大学での履修を主とすることに変更されたことである。

3) 図書館施行規則の一部改正(表1)

図書館法施行規則の科目は、これまで3回改正されている。これまでの、図書館法、図書館法施行規則の改正に伴い、カリキュラムに係る部分(科目名、単位数)の概略を述べる。

① 制定 1950(昭和25)年9月6日 文部省令第27号

司書講習科目単位数 14科目 15単位以上 (必修科目 10科目・11単位
 選択科目 4科目・4単位 甲群(必修) 選択: 甲乙から各2科目以上)

表1 図書館法 1950(昭和25)年 省令制定時

図書館法施行規則で定める科目及び単位数				
区分		授業科目名	単位数	備考
必修科目		図書館通論	1	すべて必修
		図書館実務	1	
		図書選択法	1	
		図書目録法	2	
		図書分類法	1	
		レファレンスワーク	1	
		図書運用法	1	
		図書館対外活動	1	
		児童に対する図書館奉仕	1	
選択科目	甲群	学校教育と公共図書館	1	乙群より2科目以上必修
		成人教育と図書館	1	
		特殊資料	1	
		図書館施設	1	
		図書館史	1	
	乙群	社会学	1	丙群より2科目以上必修
		社会教育	1	
		ジャーナリズム	1	
		図書解題及び図書評論	1	
		図書及び印刷史	1	
必修 10科目 11単位 選択 甲群・乙群 各 2科目以上 計 14科目 15単位以上				

- ② 改正 1968（昭和 43）年 3 月 3 月 29 日 文部省令第 5 号 図書館施行規則の一部を改正する省令。1968（昭和 43）年 4 月 1 日施行（表 2）
 司書講習科目単位数 13 科目 19 単位以上（必修科目（甲） 9 科目・15 単位 選択科目（乙） 5 科目 選択科目（丙） 6 科目から、それぞれ 2 科目 4 単位以上）

表 2 図書館法 1968（昭和 43）年 省令改正

図書館法施行規則で定める科目及び単位数				
区分	系列	授 業 科 目 名	単位数	備 考
必修科目	甲群	図書館通論	2	すべて必修
		図書館資料論	2	
		参考業務	2	
		参考業務演習	1	
		資料目録法	2	
		資料目録法演習	1	
		資料分類法	2	
		資料分類法演習	1	
		図書館活動	2	
選択科目	乙群	青少年の読書と資料	1	乙群より2科目以上必修
		図書及び図書館史	1	
		図書館の施設と設備	1	
		資料整理法特論	1	
		情報管理	1	
	丙群	社会教育	1	丙群より2科目以上必修
		社会調査	1	
		人文科学及び 社会科学の書誌解題	1	
		自然科学と 技術の書誌解題	1	
		コミュニケーション	1	
		視聴覚教育	1	
必修 9科目 15単位 選択 乙群・丙群 各2科目 2単位以上 計 13科目 19単位以上				

- ③ 改正 1996 (平成8)年8月28日 文部省令改正第27号 図書館法施行規則の一部を改正する省令 1997 (平成9)年4月1日施行。(注1)
 講習科目の改訂。必修科目 12科目 18単位 選択科目5科目の中から2科目以上 計14科目 20単位以上(表3)

表3 図書館法 1996 (平成8)年 省令改正

図書館法施行規則で定める科目及び単位数				
区分	系列	授業科目名	単位数	備考
必修科目	甲群	生涯学習論	1	すべて必修
		図書館概論	2	
		図書館経営論	1	
		図書館サービス論	2	
		情報サービス概説	2	
		レファレンスサービス演習	1	
		情報検索演習	1	
		図書館資料論	2	
		専門資料論	1	
		資料組織概説	2	
		資料組織演習	2	
		児童サービス論	1	
選択科目	乙群	図書及び図書館史	1	2科目以上必修
		資料特論	1	
		コミュニケーション論	1	
		情報機器論	1	
		図書館特論	1	
必修 甲群 12科目 選択 乙群 2科目 2単位以上 計 14科目 20単位以上				

- ④ 改正 2011（平成 23）年 12 月 1 日 文部科学省令第 43 号
 図書館法施行規則の一部を改正する省令（平成 21 年文部科学省令第 21 号）2012
 （平成 24）年 4 月 1 日施行 必修科目 11 科目 22 単位 選択科目 7 科目の中
 から 2 科目以上 合計 13 科目 24 単位以上。新たな科目・単位数については 2013
 （平成 24）年 4 月 1 日施行（表 4）（資料□2）

2011 年改正の概要

今回の図書館法施行規則改正の変更点は、新設科目として、情報技術に関わる内容を教える必修科目「図書館情報技術論」と、選択科目の「図書館実習」が設置されたことである。科目の設定と体系・ねらい。概論は、基本的な科目。論は、概論以外の講義を主体とする科目。演習は、概論・論以外の演習を主体とする科目である。

表 4 図書館法 2011（平成 23）年 省令改正

図書館法施行規則で定める科目及び単位数						
科 目			単位数	備 考		
甲 群	必修科目	基礎科目	生涯学習概論	2	すべて必修	
			図書館概論	2		
			図書館制度・経営論	2		
			図書館情報技術論	2		
		図書館サービスに関する科目	図書館サービス概論	2		
			情報サービス論	2		
			児童サービス論	2		
			情報サービス演習	2		
			図書館情報資源に関する科目	図書館情報資源概論		2
				情報資源組織論		2
情報資源組織演習	2					
乙 群	選択科目	(2科目選択)	図書館基礎特論	1	2科目以上 必修	
			図書館サービス特論	1		
			図書館情報資源特論	1		
			図書・図書館史	1		
			図書館施設論	1		
			図書館総合演習	1		
			図書館実習	1		
必修 11科目 選択 2科目以上 計13科目24単位以上						

図書館法施行規則制定時、1968 年、1996 年、2011 年各省令改正による科目名、単位数の変遷を表 5・表 6 で示した。

表5 「司書資格に関する科目」変遷比較表

1950(昭和25)年省令制定

1968(昭和43)年省令改正

1996(平成8)年省令改正

2011(平成23)年省令改正

科目群	科目名		単位数
必修科目	図書館通論		1
	図書館実務		1
	図書選択法		1
	図書目録法		2
	図書分類法		1
	レファレンスワーク		1
	図書運用法		1
	図書館対外活動		1
	児童に対する図書館奉仕		1
	視聴覚資料		1
甲群	学校教育と公共図書館		1
	成人教育と図書館		1
	特殊資料		1
	図書館施設		1
乙群	図書館史		1
	社会学		1
	社会教育		1
	ジャーナリズム		1
	図書解題及び図書評論		1
図書及び印刷史		1	



科目群	科目名		単位数
必修科目	甲群	図書館通論	2
		図書館資料論	2
		参考業務	2
		参考業務演習	1
		資料目録法	2
		資料目録法演習	1
		資料分類法	2
		資料分類法演習	1
		図書館活動	2
		青少年の読書と資料	1
		図書及び図書館史	1
		図書館の施設と設備	1
		資料整理法特論	1
選択科目	乙群	情報管理	1
		社会教育	1
		社会学	1
		社会調査	1
		人文科学及び社会科学の書誌解題	1
	丙群	自然科学と技術の書誌解題	1
		マスコミュニケーション	1
		視聴覚教育	1



科目群	科目名		単位数
必修科目	生涯学習概論		1
	図書館概論		2
	図書館経営論		1
	図書館サービス論		2
	情報サービス概説		2
	レファレンスサービス演習		1
	情報検索演習		1
	図書館資料論		2
	専門資料論		1
	資料組織概説		2
	資料組織演習		2
	児童サービス論		1
	選択科目	図書及び図書館史	
資料特論		1	
コミュニケーション論		1	
情報機器論		1	
図書館特論		1	



科目群	科目	科目数		単位数	
甲群	必修科目	基礎科目	生涯学習概論	2	
			図書館概論	2	
			図書館制度・経営論	2	
		図書館サービスに関する科目	図書館情報技術論	2	
			図書館サービス概論	2	
			情報サービス論	2	
	選択科目	2科目選択	情報サービス演習	2	
			児童サービス論	2	
			図書館情報資源に関する科目科	図書館情報資源概論	2
			情報資源組織論	2	
			情報資源組織演習	2	
			図書館基礎特論	1	
			図書館サービス論	1	
図書館情報資源特論	1				
乙群	選択科目	図書・図書館史	1		
		図書館施設論	1		
		図書館総合演習	1		
		図書館実習	1		

表 6 履修単位数（必修・選択）変遷一覽 法令 1950（昭和 50）年度～2012（平成 24）年度

		1950(昭和50)年		→		1968(昭和43)年		→		1996(平成8)年		→		2012(平成24)年			
		科目数	単位数			科目数	単位数			科目数	単位数			科目数	単位数		
必修科目	講義	10科目	11単位	必修科目	講義	6科目	12単位	必修科目	講義	9科目	14単位	必修科目	講義	9科目	18単位		
	演習				演習				演習				演習				
選択科目	講義	甲5科目	各1単位	選択科目	講義	乙5科目	各1単位	選択科目	講義	5科目	各1単位	選択科目	講義	5科目	各1単位		
		乙5科目	各1単位			丙6科目	各1単位			演習					演習	1科目	各1単位
	演習				演習					実習					実習	1科目	各1単位
	実習				実習												
備考	甲・乙群各 2科目 以上選択必修			備考	乙・丙群各 2科目 以上選択必修			備考	2科目以上選択必修			備考	2科目以上選択必修				
	必修10科目 11単位				必修 9科目 15単位				必修12科目 18単位				必修11科目 22単位			必修 2科目 2単位	
	選択 2科目 3単位				選択 4科目 4単位				選択 2科目 2単位				選択 2科目 2単位			選択 2科目 2単位	
合計		14科目	15単位	合計		13単位	19単位	合計		14科目	20単位	合計		13科目	24単位		

第1部 京都女子大学司書課程、京都女子大学短期大学部司書課程カリキュラムの変遷

京都女子大学司書課程、京都女子大学短期大学部司書課程（以下、司書課程とする）は1992（平成4）年度に開設された。2011年度は、司書課程20周年の歳であった。同時に、京都女子大学短期大学部が、2010年度に募集を停止したので、短期大学部の学生は数名を残し2013（平成25）年3月に卒業をした区切りの年でもあった。そして、翌年の2012（平成24）年度は、図書館法省令改正により新カリキュラムに変更された年であった。これまでの司書課程の経過をたどり、現状と、2012（平成24）年度からの新しいカリキュラム改正に伴う対応について述べる。

開講した司書課程は、これまで図書館法、図書館施行規則の改正にともない、1998（平成10）年と2012（平成24）年の2度開講科目の改正している。京都女子大学司書課程の変遷を、図書館法施行規則の改正時期にあわせて、第1期 1992（平成4）～1997（平成9）。第2期 1998（平成10）～2011（平成23）。第3期 2012（平成24）～現在 の三期に分けて述べる。

1. 第1期 1992（平成4）年度から1997（平成9）年度

開設に当たって大学学則及び短期大学学則の一部が平成4年4月1日付でつぎのように改正された。

【京都女子大学学則の一部改正】

京都女子大学学則 第I編第25条、別表4を次のように改める。

第25条の4 本学において、司書の所要資格を得ようとする者は、第18条の規定（注2）によるほか、図書館法および同法施行規則に定める所定の単位を修得しなければならない。

【京都女子大学短期大学部学則の一部改正】

京都女子大学短期大学部学則の第16条、別表3を次のように改める。

第16条の2 本学において、司書の所要資格を得ようとする者は、第13条の規定（注3）によるほか、図書館法および同法施行規則に定める所定の単位を修得しなければならない。

大学、短期大学の卒業資格を前提としていることを示し、司書資格は、大学・短期大学また学部学科の制限なく履修できる共通の資格課程であることも示している。図書館法（法令科目）と本学の開講科目を対比させたのが、表7である。

表 7 図書館法 — 京都女子大学設置科目対応表
1992（平成 4）年度～1997（平成 9）年度

図書館法施行規則で定める科目及び単位数				本学規定科目及び単位数			
区分	系列	授業科目名	単位	備考	授業科目	単位	備考
必修科目	甲群	図書館通論	2	すべて必修	図書館通論	2	
		図書館資料論	2		図書館資料論	2	
		参考業務	2		参考業務	2	
		参考業務演習	1		参考業務演習	1	
		資料目録法	2		資料目録法	2	
		資料目録法演習	1		資料目録法演習	1	
		資料分類法	2		資料分類法	2	
		資料分類法演習	1		資料分類法演習	1	
		図書館活動	2	図書館活動	2		
選択科目	乙群	青少年の読書と資料	1	2科目以上選択必修	青少年の読書と資料	2	2科目以上選択必修
		図書及び図書館史	1		図書及び図書館史	2	
		図書館の施設と設備	1		図書館の施設と設備	2	
		資料整理法特論	1		資料整理法特論	2	
			情報管理	1	情報管理	2	
	丙群	社会教育	1	2科目以上選択必修	社会教育概論	2	2科目以上選択必修
		社会調査	1		社会調査	2	
		人文科学及び社会科学の書誌解題	1		人文科学及び社会科学の書誌解題	2	
		自然科学と技術の書誌解題	1		自然科学と技術の書誌解題	2	
		マスコミュニケーション	1		マス・コミュニケーション論	2	
視聴覚教育		1	視聴覚教育		2		
計 13科目19単位					計 13科目23単位		

必修 甲群 9科目15単位

選択 乙群・丙群 各2科目・4単位以上

必修 9科目15単位

選択 乙群・丙群 各2科目・8単位以上

本学の特徴は、図書館法では、必修 9 科目、9 単位、選択科目 乙群、丙群ともに単位が 1、13 科目 19 単位以上であるのに対し、本学では選択科目すべて 2 単位とし、司書資格に必要な科目単位数を、合計 13 科目 23 単位以上としたことである。

1992（平成 4）年度の開講科目及び担当講師名は、「図書館通論（廣庭基介）」「図書館資料論（青木次彦）」「参考業務（服部純一）」「参考業務演習（服部純一）」「資料目録法（服部純一）」「資料目録法演習（服部純一）」「資料分類法（津崎秋男）」「資料分類法演習（津崎秋男）」「図書館活動（青木次彦）」「青少年の読書と資料（中川正文）」「図書及び図書館史（廣庭基介）」「資料整理法特論（河合忠信）」「社会教育概論（村田昇）」「人文科学及び社会科学の書誌解題（河合昇）」の 14 科目であった。「図書館の施設と設備（廣庭基介）」「情報管理（服部純一）」「社会調査（村田昇）」は平成 5 年度開講予定、「マス・コミュニケーション論（森繁男）」「視聴覚教育（高橋雅延）」の 2 科目は平成 6 年開講の予定であった。（資料 1）

開講時から受講資格の制限は学部・学科・回生に関係なく、卒業年の大学 4 回生 短期大学部 2 回生も受講が可能であったので、開講翌年の 1993（平成 5）

年3月の卒業時には、大学生8名、短大生18名の合計26名が司書資格を取得している(表20)。卒業年次(大学4回生、短期大学生2回生)の履修であり、1年間で全科目を履修したことになる。初年度は、各科目とも1クラスでスタートしたが、翌年には、演習科目の「参考業務演習」「資料目録法演習」「資料分類法演習」は履修生の増加に合わせすべての演習科目は4クラスに増やされた。さらに、これらの演習科目は開講3年目の1994(平成6)年度には、6クラスに増設されている。(表8)

表8 演習科目講座数変遷一覧
1992(平成4)年度～1997(平成9)年度

(単位 講座数)

西 暦	1992	1993	1994	1995	1996	1997
平 成	4	5	6	7	8	9
参考業務演習	1	4	6	6	6	6
資料目録法演習	1	4	6	6	6	6
資料分類法演習	1	4	6	6	6	6

2. 第2期 1998(平成10)年度～2011(平成23)年度

1. 改正の概要

1996(平成8)年に図書館法施行規則の改正が行われた。司書資格を取得するために必要な、科目内容や科目名称の変更など、大幅な改正がされた。必修科目の最初に新設の「生涯学習概論」が置かれた。「図書館経営論」および「児童サービス論」が独立して必修科目として新しく設置された。「生涯学習概論」のつぎに、「図書館概論」、「図書館経営論」と置き、「参考業務」「参考業務演習」を「図書館サービス論」「情報サービス概説」「レファレンスサービス演習」「情報検索演習」に分け、図書館サービスに重点を置いた科目構成になっている。一方、これまで、図書館の中核であった、整理部門の業務必修科目「資料目録法」「資料目録法演習」「資料分類法」「資料分類法演習」計4科目、6単位であったのが、「資料組織概説」「資料組織演習」の2科目4単位に縮小された。これらは、図書館業務にコンピュータが導入され、情報管理部門、情報サービス部門の大きな変化に対応した改正であった。「生涯学習概論」、「児童サービス論」の2科目が必修とされたことから、利用者サービス部門に重点を置いた司書養成に改正であった。「生涯学習論」は、図書館の新たな役割を明確に示す科目の新設である。併せて、「児童サービス論」が必修科目として新設されたことも大きな改正の特徴である。「図書館経営論」は、従来の図書館運営の概念を、経営

論の視点から捉えるために新設された科目である。整理部門の縮小は、オンラインによる共同目録作業の普及による影響が大きい。これに伴って司書資格を取得するために必要な図書館法上の単位数は14科目20単位以上となった。

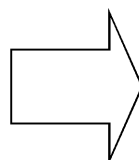
〈図書館法の科目改正〉

1968（昭和43）年

13科目19単位

必修 9科目15単位

選択 4科目 4単位



1996（平成8）年

14科目20単位

必修 12科目 18単位

選択 2科目 2単位

京都女子大学でも、この改訂に対応して1998（平成10）年度から、カリキュラムを変更した。（表9）

表9 図書館法—京都女子大学設置科目対応表
1998（平成8）年度～2011（平成23）年度

図書館法施行規則で定める科目及び単位数				京都女子大学設置(開講)科目			
区分	科目名	単位数	必選の別	区分	科目名	単位数	必選の別
必修科目	生涯学習概論	1	必	必修科目	生涯学習概論	2	必
	図書館概論	2	必		図書館概論	2	必
	図書館経営論	1	必		図書館経営論	2	必
	図書館サービス論	2	必		図書館サービス論	2	必
	情報サービス概説	2	必		情報サービス概説	2	必
	レファレンスサービス演習	1	必		レファレンスサービス演習	1	必
	情報検索演習	1	必		情報検索演習	1	必
	図書館資料論	2	必		図書館資料論	2	必
	専門資料論	1	必		専門資料論	2	必
	資料組織概説	2	必		資料組織概説	2	必
資料組織演習	2	必	資料組織演習Ⅰ	1	必		
児童サービス論	1	必	資料組織演習Ⅱ	1	必		
選択科目	図書及び図書館史	1	2科目以上 選択必修	選択科目	図書及び図書館史	2	2科目以上 選択必修
	資料特論	1			資料特論	2	
	コミュニケーション	1			コミュニケーション論	2	
	情報機器論	1			情報機器論	2	
	図書館特論	1			図書館特論	2	
計 14科目20単位				計 15科目26単位			

必修 12科目 18単位
選択 2科目・2単位以上

必修 13科目 22単位
選択 2科目・4単位以上

図書館法施行規則で定められた科目は、必修科目12科目18単位、選択科目は5科目から2科目以上、2単位以上選択必修（講義11科目16単位、演習3科目4単位以上）合計14科目20単位以上の履修が定められた。これに対し本学では、選択科目の単位数を各2単位（講義11科目16単位、演習3科目4単位）とした。資料組織演習2単位を、資料組織演習Ⅰ（目録）、資料組織演習Ⅱ（分類・件名）の2科目に分け受講し易くしている。

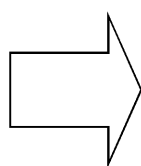
〈本学の科目改正〉

1992（平成4）年

13科目23単位

必修 9科目15単位

選択 4科目 8単位



1998（平成10）年

15科目26単位

必修 13科目 22 単位

選択 2科目 4単位

科目名と担当講師は、必修科目「生涯学習概論（西岡正子）」「図書館概論（廣庭基介）」「図書館経営論（目釜尚民）」「図書館サービス論（服部純一）」「情報サービス概説（服部純一）」「レファレンスサービス演習（服部純一・吉川有智子・西宮寅生）」「情報検索演習（吉川有智子・桜田忠衛）」「図書館資料論（青木次彦）」「専門資料論（河合忠信）」「資料組織概説（渡邊誠）」「資料組織演習（古川千佳・堤美智子・渡邊誠）」「資料組織演習（吉岡章・服部純一・鍵本芳雄）」「児童サービス論（中川正文）」、そして、選択科目の「図書及び図書館史（廣庭基介）」「資料特論（河合忠信）」「コミュニケーション（鍵本芳雄）」「情報機器論（桜田忠衛）」「図書館特論（服部純一）」の5科目から2科目選択となった。（資料1）

専任教員は、1998（平成10）年4月には、服部純一が司書課程教授になり、吉川有智子が専任講師になった。2002度末で服部純一教授が退職し、2003年4月に、山中が新しく教授に就任した。2008年3月田中（吉川）有智子専任講師が退職し、同年4月後任として桂まに子が専任講師に就任した。

受講生の大幅な増加対応として、2001（平成13）年度には、「生涯学習論」「図書館経営論」「資料組織概説」「児童サービス論」「情報機器論」「図書館特論」の科目を各2クラスとして前期後期に開講した。この期の大きな特徴は、受講生が増加し、それにあわせて多くの科目が複数クラス開講し、同一科目を複数の担当講師が担当するようになった。この期間の演習科目の講座数の変遷を表10に示した。

表10 講座数変遷一覧

1998（平成10）年度～2011（平成23）年度

（単位 講座数）

（西暦）	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
（平成）	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
レファレンスサービス演習	9	9	9	9	5(9)	9	9	9	9	9	9	9	9	9
情報検索演習	12	11	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9
資料組織演習Ⅰ	7	7	7	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
資料組織演習Ⅱ	11	11	11	12	11	11	11	10	10	10	10	10	10	10

3. 第3期 2012（平成24）年度 ～ 現在

京都女子大学・京都女子短期大学部司書課程の20年は、第2期で一つの区切りになった。第3期は、2011（平成23）年12月1日に図書館法施行規則が改正され、司書資格を取得するために必要な内容が変更となったことをうけ、司書課程の設置科目は、大学学則の一部改正が、2012（平成24）年4月1日付で、「図書館法施行規則の一部改正に伴うカリキュラム対応」が提出され、「図書館司書に関する授業科目」の変更が決定されて、2012（平成24）年度から変更になった

I. 科目の設定と体系①

〈図書館法の科目改正〉

2009（平成21）年4月 図書館法施行規則の一部改正 平成21年文部科学省令第21号の要点。改正 平成21年4月30日付け21文科省第6175号で通知。

図書館法施行規則の一部を改正する省令（平成21年文部科学省令第21号）
平成24年4月1日実施

1996（平成8）年	⇒	2012（平成24）年
14科目20単位		13科目24単位
修科目12科目		必修科目11科目
選択科目2科目		選択科目2科目
		（取得単位数増加）

〈本学の科目改正〉

1998（平成10）年	⇒	2012（平成24）年
15科目26単位		14科目26単位
必修13科目22単位		必修12科目22単位
選択2科目4単位		選択2科目4単位

図書館施行令の改正に対応して、本学は次のように科目の改正を行った。（表11）選択科目の単位数は、法令では各1単位であるのを本学では2単位としている。このため司書資格取得に必要な科目数は14科目で単位数は26単位以上となっている。

表 11 図書館法—京都女子大学設置科目対応表 2012 (平成 24) 年度 ~ 現在

図書館法施行規則で定める科目及び単位数					本学規定科目及び単位数				
科 目		単 位	必 選 の 別		授 業 科 目	単 位	必 選 の 別		
甲 群	必修科目	生涯学習概論	2	必	生涯学習概論	2	必		
		図書館概論	2	必	図書館概論	2	必		
		図書館制度・経営論	2	必	図書館制度・経営論	2	必		
		図書館情報技術論	2	必	図書館情報技術論	2	必		
	図書館サービスに関する科目	図書館サービス概論	2	必	図書館サービス概論	2	必		
		情報サービス論	2	必	情報サービス論	2	必		
		児童サービス論	2	必	児童サービス論	2	必		
	図書館情報資源に関する科目	情報サービス演習	2	必	情報サービス演習	2	必		
		図書館情報資源概論	2	必	図書館情報資源概論	2	必		
		情報資源組織論	2	必	情報資源組織論	2	必		
		情報資源組織演習	2	必	情報資源組織演習 I	1	必		
								情報資源組織演習 II	1
乙 群	選択科目 (2科目選択)	図書館基礎特論	1	2科目 以上 選択 必修	図書館基礎特論	2	2科目 以上 選択 必修		
		図書館サービス特論	1		図書館サービス特論	2			
		図書館情報資源特論	1		図書館情報資源特論	2			
		図書・図書館史	1		図書・図書館史	2			
		図書館施設論	1		図書館施設論	2			
		図書館総合演習	1		図書館総合演習	2			
		図書館実習	1		図書館実習	2			
計 13科目 24単位					計 14科目 26単位				

必修 11科目 22単位

選択 2科目 2単位以上

必修 12科目 22単位

選択 2科目 4単位以上

平成24年度の各担当科目・担当講師を次に示す。生涯学習論（若杉貞子）、図書館概論（石田俊郎）、図書館情報技術論（桂まに子）、図書館制度・経営論（中川正己）、図書館サービス論（故選義浩）、情報サービス論（桂まに子）、児童サービス論（斎藤壽始子）、情報サービス演習（桂まに子）、情報検索演習（桂まに子）、レファレンスサービス演習（桂まに子）、図書館情報資源概論（柳勝文）、情報資源組織論（故選義浩）、情報資源組織演習 I（石田俊郎・忽那一代）、情報資源組織演習 II（山中康行・石田俊郎・忽那一代）、図書館基礎特論（桂まに子）、図書館サービス特論（故選義浩）、図書館情報資源特論（山中康行）、図書・図書館史（山中康行）、図書館施設論（故選義浩）、図書館総合演習（桂まに子）。「図書館実習」は、3回生配当の図書館総合演習を履修する事を義務づけたことにより、図書館実習の開講は2015（平成27）年度に開設予定である。

このカリキュラム改訂においては多くの科目では過年度生に対して新しく設置された科目の読み換えでの対応がおこなわれたが、2012（平成24）年度～2014（平成26）年度においては、移行措置のため引き続き旧カリキュラムの科目として、「情報検索演習」および「レファレンスサービス演習」が開講されている。

新カリキュラムへの移行期間を考慮して、同一科目を原則、前期後期に開講するようになった。「図書館総合演習」「図書館実習」の科目が加わったこともあり、受講を始めることのできる回生を定めた。図書館の概念の知識を習得後学習することが望ましい「図書館制度・経営論」「図書館情報技術論」を除く、「論」・〔概論〕を1回生に配当し、2回生では、「図書館総合演習」「図書館実習」を除く残りの科目を履修するように定めた。ほとんどの科目が前期・後期に開講されていること、開講講時が5時限6時限に設けているので、3回生まで無理なく履修ができ、司書資格をとれやすく配慮している。3回生には、「図書館総合演習」を履修可能にし、4回生配当の「図書館実習」を希望する学生に、「図書館総合演習」の科目を義務付けた。

図書館実習について、大学履修要綱の一部改正（注 学園報N0.887）が行われ、第120条の2で「図書館実習の受講については、最終学年の者で、図書館司書に関する必修科目および「図書館総合演習」を履修済みであることを先修条件とするが、さらに図書館司書課程委員会の許可を必要とする。」と新たな規定が定められた。

これは、選択科目で新設された科目「図書館実習」の実習先が公立図書館に限定されているため実習先の確保の問題が生じた。実習先の図書館の負担も大きいことも考慮に入れ、図書館業務に就く強い希望のある学生（3回生までに、図書館総合演習の履修を義務付けた。）で成績が一定以上の者を司書課程委員会で決定し推薦することにした。

履修細則：演習科目の履修制限について。「情報サービス演習」は、「情報サービス論」の単位を修得していなければ履修できない。「情報資源組織演習Ⅰ・Ⅱ」は「情報資源組織論」の単位を修得しなければ履修できない。2012（平成24）年度、新カリキュラムの実施にあわせて、配当年次（履修を始めることのできる回生）を新たに設けた。（表12）

表 12 開講学年（履修を始めることのできる回生）

科目名	受 講 開 始 学 年			
	1 回生	2 回生	3 回生	4 回生
生涯学習概論	○			
図書館概論	○			
図書館制度・経営論		○		
図書館情報技術論		○		
図書館サービス概論	○			
情報サービス論	○			
児童サービス論	○			
情報サービス演習		○		
図書館情報資源概論	○			
情報資源組織論	○			
情報資源組織演習Ⅰ		○		
情報資源組織演習Ⅱ		○		
図書館基礎特論		○		
図書館サービス特論		○		
図書館情報資源特論		○		
図書・図書館史		○		
図書館施設論		○		
図書館総合演習			○	
図書館実習				○

「情報サービス演習」は、「情報サービス論」の単位を修得していなければ履修できない。

「情報資源組織演習Ⅰ・Ⅱ」は「情報資源組織論」の単位を修得しなければ履修できない。

2012（平成24）年度に新カリキュラムへの切り替えが実施された。履修途中の在校生、新学部生2・3・4回生、短期大学部生2回生に対して読み替え表を作成した。対応する科目のうち、旧カリでは 法定規定科目「レファレンスサービス演習（1単位）」と「情報検索演習（1単位）」の2科目対応科目が「情報サービス演習（2単位）」1科目になった。（表13）

表 13 新旧科目読み換え表

平成24年度 図書館司書に関する履修科目について

新課程科目 (平成24年度 開講科目)		旧課程科目	
科目名	区分	科目名	区分
生涯学習概論	必修	生涯学習概論	必修
図書館概論	必修	図書館概論	必修
図書館制度・経営論	必修	図書館経営論	必修
図書館情報技術論	必修		
図書館サービス概論	必修	図書館サービス論	必修
情報サービス論	必修	情報サービス概説	必修
児童サービス論	必修	児童サービス論	必修
情報サービス演習	必修	レファレンスサービス演習	必修
図書館情報資源概論	必修	情報検索演習	必修
情報資源組織論	必修	図書館資料論	必修
情報資源組織演習Ⅰ	必修	資料組織概説	必修
情報資源組織演習Ⅱ	必修	資料組織演習Ⅰ	必修
図書館基礎特論	選択	使用組織演習Ⅱ	必修
図書館サービス特論	選択		
図書館情報資源特論	選択	専門資料論	選択
図書・図書館史	選択		
図書館施設論	選択		
図書館総合演習	選択		
図書館実習	選択		

網掛けのある科目は平成24年度開講されません。
 「レファレンスサービス演習」・「情報検索演習」は、経過処置として、3年間(旧科目)を開講。
 「資料特論」を履修済みの者は、「図書館情報資源特論」を履修しても、選択科目2科目をしたと認めない。

第2部 京都女子大学司書課程、京都女子大学短期大学部司書課程 20年間 (1992 (平成4)年度から2012 (平成24)年度)の動向

1. 司書課程 20年間の資格取得者数、司書資格取得率の概観

京都女子大学司書課程と京都女子短期大学部司書課程 (以下司書課程とする) は 1992 (平成4)年度に開設された。大学学部生、短期大学部生とも、学部・専攻・学科に関係なく、同一カリキュラムを履修した。司書課程開設から、2011 (平成23)年度3月までの20年間に、大学は2,158名、短期大学部は、1,079名、総計3,237名の司書資格取得者を送り出している。これは、卒業生全体の8.4%にあたる (表14)。

表14 司書資格取得者20年間総数
1992 (平成4)年度～2012 (平成14)年度

学部・学科・専攻			司書資格 取得者数	卒業者数	割合 (%)
大 学	文学部	国文学科	855	3,098	27.6
		英文学科	168	2,935	5.7
		史学科	579	2,740	21.1
	発達教育学部	教育学科	197	3,394	5.7
		児童学科	117	2,349	5.0
	家政学部	食物栄養学科	16	1,850	0.86
		生活造形学科	63	2,049	3.1
		生活福祉学科	19	421	4.5
	現代社会学部	現代社会学科	144	2,346	6.1
	大学計			2,158	21,180
短 大	文学科	国語・国文専攻	721	3,544	20.3
		英語・英文専攻	101	3,594	2.8
	初等教育学科		86	3,502	2.5
	生活科学科	食物栄養専攻	66	2,915	2.3
		生活造形専攻	105	3,715	2.8
短大計			1,079	17,270	6.2
大学・短大合計			3,237	38,450	8.4

卒業者に占める司書資格取得者割合 (%) 司書資格取得者(人)÷卒業者数(人)

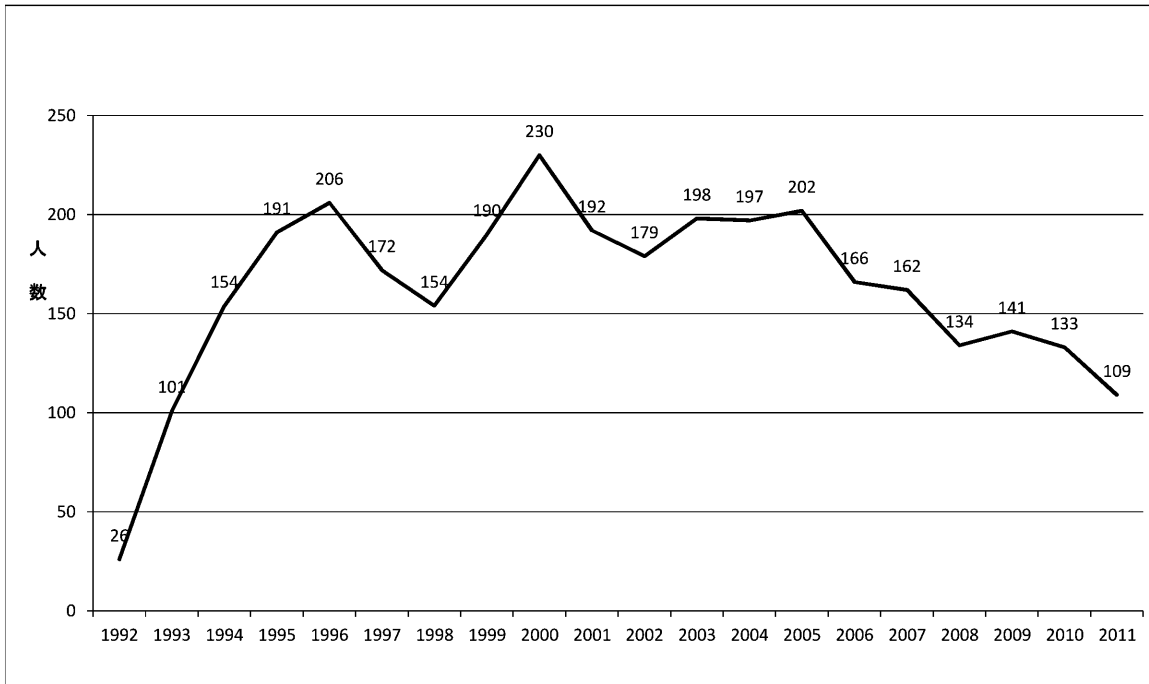
文学部 史学科 (東洋史学 1992～1997を含む)
 発達教育学部 教育学科 (文学武教育学科 1992～2008を含む)
 児童学科 (家政学部 児童学科 1992～2007を含む)
 家政学部 食物栄養学科 (食物学科 1992～1996を含む)
 生活造形学科 (被服学科 1992～1997を含む)

2. 年度別動向

1) 司書資格取得者数の年度別動向

年度別動向を示したのが表 15. 表 16 である。司書資格取得者数は開設年度の 26 名から急上昇し、2 年目の 1993（平成 5）年度から、2011（平成 23）年度まで、途中 2000（平成 12）年度に短期大学生定員が半減され、卒業生が、2000（平成 12）年度の 2,268 名から 2001（平成 13）年度には、1,600 名の 668 名に減少（41.7%）したにもかかわらず、常に 100 名以上が司書資格を取得している。短期大学生の資格取得者数が減少するのに反して、大学生の取得者数が伸びたことによるものである（表 17）。司書資格取得人数が最も多かったのは、2000（平成 12）年度の 230 人であった。1994（平成 6）年度～2007（平成 19）年度まで毎年 150 人を超えていた（表 15）。

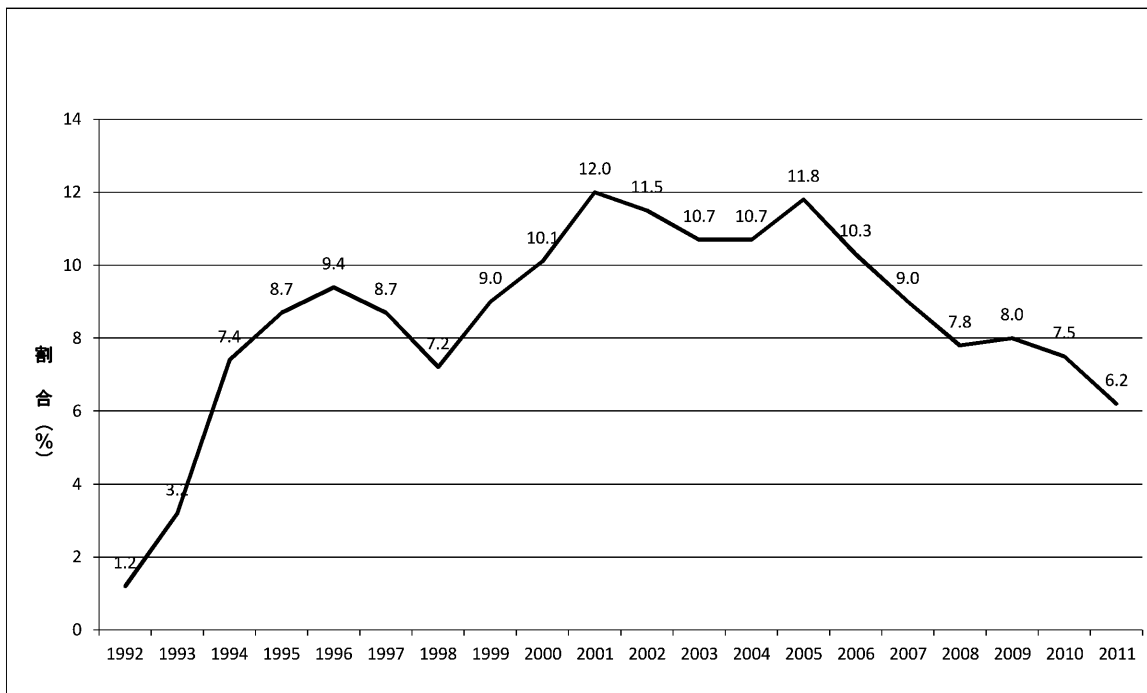
表 15 司書資格取得者数の年度別動向（大学+短大）
1992（平成 4）年度～2011（平成 23）年度卒業生



2) 卒業生に占める司書資格取得者の割合(比率)(表16)

大学・短期大学部の卒業生数は、最多2,347人(1993・平成5年度)と最少1,600人(平成13)年度と10対6.8の比があるため、卒業生に占める司書資格者取得者比率の年度別動向を表16に示した。

表16 卒業生に占める司書資格取得者比率 1992(平成4)年度～2011(平成23)年度
司書資格取得者数/卒業生数



司書資格取得者の多かった年度上位 5 年度とその卒業生数に占める割合を示すとつぎのようになる。

	資格取得者数 (a)	卒業年度	卒業生数 (b)	割合 (a/b)
1.	230名	2000 (平成 12) 年度	2,268 名	10.1 %
2.	206名	1996 (平成 8) 年度	2,185 名	9.4 %
3.	202名	2005 (平成 17) 年度	1,718 名	11.8 %
4.	198名	2003 (平成 15) 年度	1,842 名	10.7 %
5.	197名	2004 (平成 16) 年度	1,840 名	10.7 %

また、卒業生に占める司書資格取得者比率の高かった年度上位 5 年度を示すと以下のようになる。

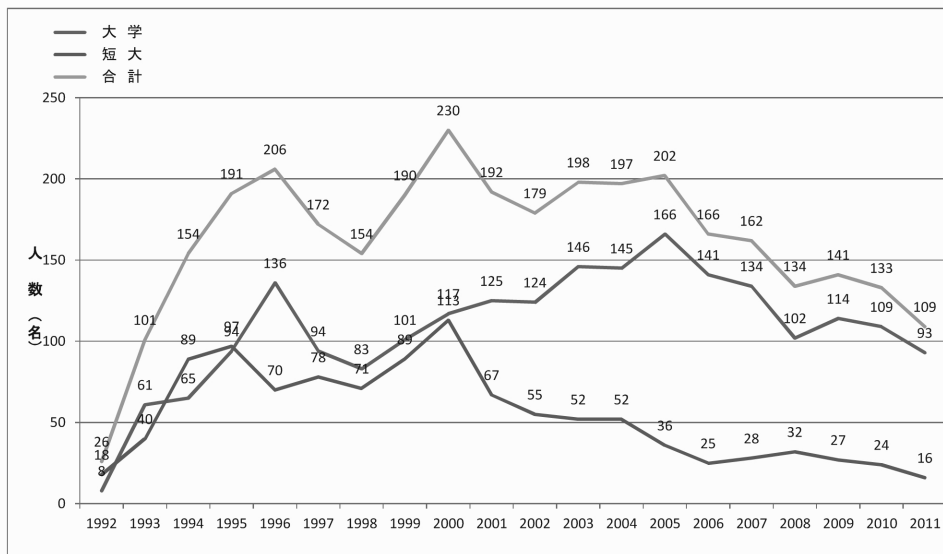
	年度	割合	司書資格取得者数	卒業生数
1.	2001 年度	12.0%	192 名	1,600 名
2.	2005 年度	11.8%	202 名	1,718 名
3.	2002 年度	11.5%	179 名	1,557 名
4.	2003 年度	10.7%	198 名	1,842 名
5.	2004 年度	10.7%	197 名	1,840 名

3. 大学、短大別年度別動向

1) 大学、短大別司書資格取得者数 20 年間の動向 1992 (平成 4) 年度～ 2011 (平成 23) 年度

表 17 司書資格取得者数 の年度別動向 (大学+短大)
1992 (平成 4) 年度～ 2011 (平成 23) 年度卒業生

(西暦)	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
(平成)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
大学	8	61	65	94	136	94	83	101	117	125	124	146	145	166	141	134	102	114	109	93
短大	18	40	89	97	70	78	71	89	113	67	55	52	52	36	25	28	32	27	24	16
合計	26	101	154	191	206	172	154	190	230	192	179	198	197	202	166	162	134	141	133	109

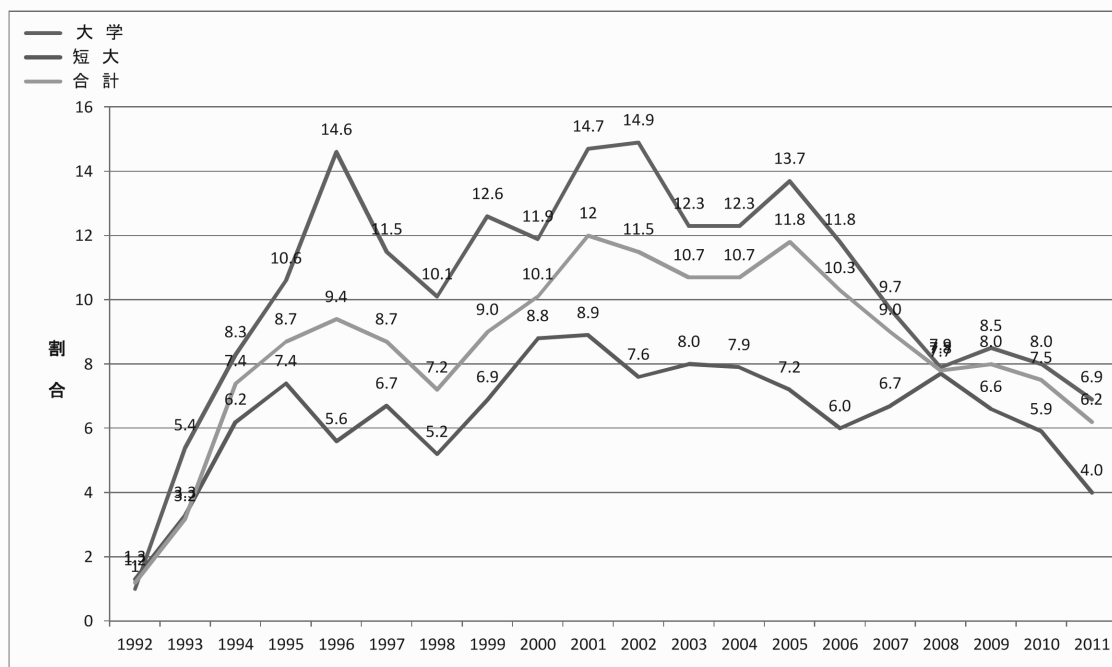


2) 大学、短大別卒業者に占める司書資格取得者比率の年度別動向 1992 (平成4) 年度～2011 (平成23) 年度

表18 卒業者に占める司書資格取得者比率 (司書資格取得者数/卒業者数)
1992 (平成4) 年度～2011 (平成23) 年度

(単位 %)

	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
大学	1	5.4	8.3	10.6	14.6	11.5	10.1	12.6	11.9	14.7	14.9	12.3	12.3	13.7	11.8	9.7	7.9	8.5	8.0	6.9
短大	1.3	3.3	6.2	7.4	5.6	6.7	5.2	6.9	8.8	8.9	7.6	8.0	7.9	7.2	6.0	6.7	7.7	6.6	5.9	4.0
合計	1.2	3.2	7.4	8.7	9.4	8.7	7.2	9.0	10.1	12	11.5	10.7	10.7	11.8	10.3	9.0	7.8	8.0	7.5	6.2



履修単位数 (必修・選択) が 1992 (平成4) 年度の、必修9科目 15 単位、選択4科目 8 単位、合計 13 科目 23 単位であったのが、1998 (平成10) 年度に、必修13科目 22 単位、選択2科目 4 単位合計 15 科目 26 単位と履修科目が2科目、3 単位増加している。1998 年度の取得者数は前年度より 18 名減、前々年度から 52 名減少しているが、二年後の 2000 年度には最高の 230 名になっている。このことから、履修単位数の増加の影響はなかったといえる。1997 (平成9) 年度、1998 (平成10) 年度の落ち込みの原因は不明である。

4. 司書資格取得者の学部学科専攻別の特徴

司書資格取得者の傾向は、大学、短期大学部ともに、学科・専攻による大きな偏りがある。大学では文学部、短期大学部では文学科の卒業生の割合が飛びぬけて高い。司書資格取得者数の学部別（学部ごとの司書資格取得者数÷司書資格取得者総数）では、大学文学部と短大文学科の卒業生の合計の率が74.9%になる。

司書資格取得者数 大学文学部 1,602名 短大文学科 822名 合計 2,424名
 司書資格取得者総数 3,237名 2,424名÷3,237名=74.9%

詳細については、第3部大学、第4部短期大学のところで述べる。

表 19 卒業生数（大学、短大） 年度別

(西暦)	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
(平成)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
大学	817	1,126	785	883	930	820	819	802	984	851	835	1,191	1,178	1,216	1,192	1,383	1,310	1,344	1,360	1,354
短大	1,370	1,221	1,284	1,319	1,255	1,161	1,323	1,298	1,284	749	722	651	662	502	419	418	413	408	409	402
計	2,187	2,347	2,069	2,202	2,185	1,981	2,142	2,100	2,268	1,600	1,557	1,842	1,840	1,718	1,611	1,801	1,723	1,752	1,769	1,756

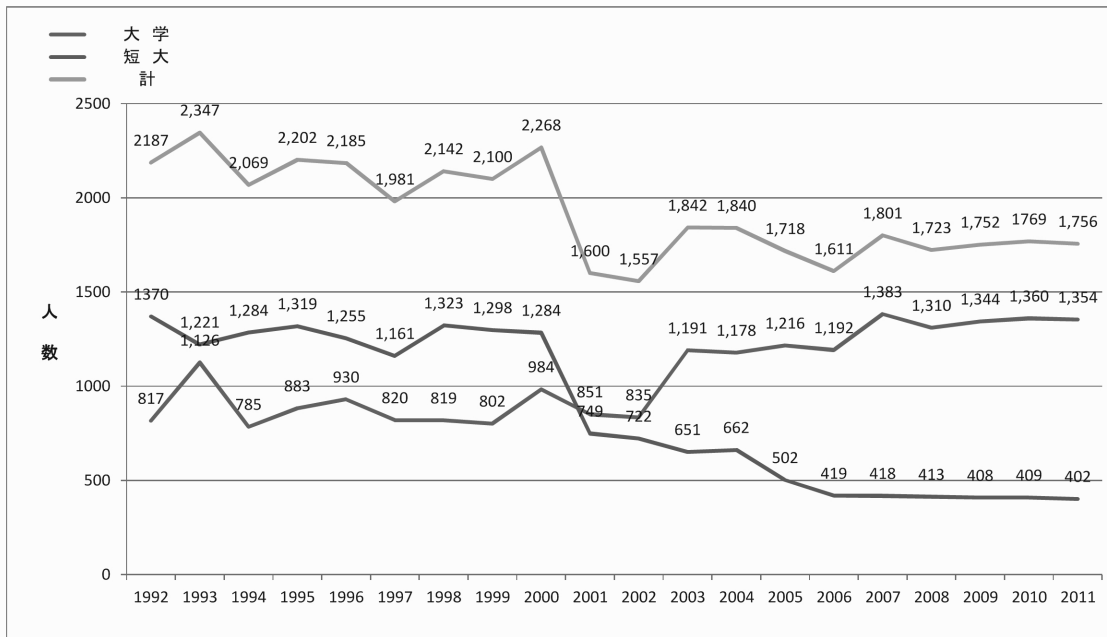


表 20 司書資格取得者数の年度別動向 1992（平成 4）年度～ 2011（平成 23）年度

（単位 人）

学 部 ・ 学 科 ・ 専 攻		(西 曆)																				計				
		1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011					
		(平成)																								
大	文学部	国文学科	4	18	31	35	54	33	37	38	59	52	49	48	59	63	63	46	41	41	46	38	855			
		英文学科	1	5	3	3	16	5	5	5	8	12	4	15	13	13	10	10	9	11	10	10	168			
		東洋史学科	2	25	12	31																		137		
		史学科					28	39																		442
		教育学科	初等教育学専攻	1	9	8	9	6	1	7	17	10	15	8	15	9	15	9	0	0					139	
	音楽教育学専攻		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	0	0	0					6			
	発達教育学部	教育学科	教育学専攻															4	1	3	6	5	19			
			心理学専攻															11	8	1	4	7	31			
			音楽教育学専攻															1	0	0	1	0	2			
		児童学科															4	3	3	1	0	11				
	家政学部	食物学科	0	0	1	2	3																		6	
		食物栄養学科						2	0	2	1	0	2	0	1	1	0	0	0	1	0	0	10			
		被服学科					7	4																		16
			生活造形学科	0	0	3	2																		47	
		児童学科	0	3	7	12	22	10	7	6	7	2	8	7	6	6	3	0					106			
		生活福祉学科															8	4	1	2	4	19				
	現代社会学部	現代社会学科												25	14	23	22	14	11	19	10	6	144			
	大学計		8	61	65	94	136	94	83	101	117	125	124	146	145	166	141	134	102	114	109	93	2,158			
	短	文学科	国語・国文学専攻	14	25	49	48	37	51	49	61	66	45	41	34	41	32	22	21	27	20	22	16	721		
			英語・英文学専攻	0	1	9	8	6	6	4	8	14	8	5	6	4	3	2	5	4	6	2	0	101		
初等教育学科		0	1	7	18	12	5	8	3	8	10	4	5	2	0	0	2	1	0	0	0	86				
生活科学科		食物栄養専攻											0	1	2	0						3				
		食物栄養専攻	栄養士コース	2	4	1	2	2	2	3	0	2	0											18		
	食管理コース		0	1	6	11	5	4	1	8	9	0											45			
生活造形専攻	2	8	17	10	8	10	6	9	14	4	4	5	5	1	1	0	0	1	0	0	105					
短大計		18	40	89	97	70	78	71	89	113	67	55	52	52	36	25	28	32	27	24	16	1,079				
大学・短大計		26	101	154	191	206	172	154	190	230	192	179	198	197	202	166	162	134	141	133	109	3,237				

表 21 卒業者に占める司書資格取得者比率（司書資格取得者数／卒業者数）1992（平成 4）年度～ 2011（平成 23）年度

（単位 %）

大学・短大 学部・学科・専攻			(西暦)																								
			1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011					
			(平成)		4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23			
大 学	文学部	国文学科	2.6	7.5	18.5	24.3	34.8	22.8	27.2	27.3	34.9	34.2	32.9	33.6	40.4	33.7	37.8	28.6	28.1	26.5	32.9	26.2					
		英文学科	0.8	2.2	2.8	2.1	8.9	3.6	3.8	4.3	5.5	8.5	3.0	10.6	9.2	7.9	6.5	6.9	6.2	7.4	7.0	6.6					
		東洋史学科	1.7	13.5	10.4	19.8	20.9	31.5																			
		史学科							19.0	28.4	14.4	25.8	37.7	25.2	29.4	28.2	22.4	24.8	17.5	24.0	16.3	14.5					
	発達教育学部	教育学科	初等教育学専攻	0	5	7.6	7.1	4.5	0.9	5.6	13.5	7.9	13.2	6.4	10.9	6.7	10.3	7.0	0	0							
			音楽教育学専攻	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	12.5	3.3	3.2	0	0	0								
			教育学専攻																	3.6	0.9	2.7	5.0	4.3			
	現代社会学部	教育学科	心理学専攻																17.5	12.1	1.7	6.7	11.3				
			音楽教育学専攻																2.2	0	0	2.2	0				
			児童学科																3.2	2.9	2.9	1.0	0				
			現代社会学科																								
	家政学部	食物学科	0	0	1.3	2.7	3.4																				
		食物栄養学科						2.3	0	2.8	1.0	0	3.1	0	1	1.2	0	0	0	0.8	0	0					
		被服学科	0	0	3.3	1.8	7.6																				
		生活造形学科						4.4	4.3	0	6.2	10	1.1	3.6	1.9	2.8	1.0	0	0.9	1.8	6.3	4.5					
		児童学科	0	2.5	6.3	11.1	18.0	9.5	5.8	5.0	4.9	1.7	7.0	4.8	4.6	4.8	2.4	0									
		生活福祉学科																	8.9	5.0	1.2	2.5	4.5				
	大学計			1	5.4	8.3	10.6	14.6	11.5	10.1	12.6	11.9	14.7	14.9	12.3	12.3	13.7	11.8	9.7	7.9	8.5	8.0	6.9				
	短 大	文学科	国語・国文専攻	4.6	9.4	18.1	17	14.2	23.3	23.3	22.2	24.8	31	29.7	28.3	36.6	26.9	22.0	21.9	27.6	23.0	24.4	18.0				
			英語・英文専攻	0	0.4	3.0	3.0	2.6	2.7	1.4	2.9	5.1	5.8	3.4	4.5	3.6	2.8	2.1	4.9	1.1	6.6	2.3	0				
初等教育学科			0.5	3.6	8.0	5.2	2.5	3.2	1.5	3.7	5.6	2.8	3.7	1.3	0	0	1.4	0.7	0	0	0						
生活科学科		食物栄養専攻											0	0.8	1.7	0											
		食物栄養専攻	栄養士コース	2.2	3	0.7	1.4	1.3	1.4	1.4	0	1.9	0	0													
			食管理コース	0	0.8	5.7	7.9	4.1	3.2	0.8	5.2	6.2	0														
生活造形専攻		0.7	3	5.7	3.8	3.1	3.9	2.1	3.1	5.0	2.4	2.4	3.4	3.4	0.8	1.2	0	0	1.1	0	0						
短大計			1.3	3.3	6.2	7.4	5.6	6.7	5.2	6.9	8.8	8.9	7.6	8.0	7.9	7.2	6.0	6.7	7.7	6.6	5.9	4.0					
大学・短大計			1.2	3.2	7.4	8.7	9.4	8.7	7.2	9.0	10.1	12	11.5	10.7	10.7	11.8	10.3	9.0	7.8	8.0	7.5	6.2					

第3部 京都女子大学司書課程 20年の歴史

1. 概観

20年間の学科別の司書資格取得者総数、同学科別の総卒業者数、総卒業生に占める司書資格取得者数の比率を示したのが表14である。

表22 司書資格取得者数・卒業者数・司書資格取得割合

学部・学科・専攻		司書資格 取得者数	卒業者数	割合(%)	
大	文学部	国文学科	855	3,098	27.6
		英文学科	168	2,935	5.7
		史学科	579	2,740	21.1
	発達教育学部	教育学科	197	3,394	5.7
		児童学科	117	2,349	5.0
学	家政学部	食物栄養学科	16	1,850	0.9
		生活造形学科	63	2,049	3.1
		生活福祉学科	19	421	4.5
	現代社会学部	現代社会学科	144	2,346	6.1
合計		2,158	21,180	10.2	

卒業者に占める司書資格取得者割合(%) 司書資格取得者(人)÷卒業者数(人)

大学司書課程は20年間に、新学部の創設と学部学科の再編成等があったので、現在の学部学科構成にあわせ集計をした。文学部史学科は、東洋史学科(1992～1997)と史学科(1996～2011)。発達教育学部教育学科は、文学部教育学科初等教育学専攻(1992～2008)と文学部教育学科音楽教育学専攻(1992～2007)と発達教育学部教育学専攻(2007～2011)と発達教育学部心理学専攻(2007～2011)と発達教育学部音楽教育専攻(2007～2011)をまとめ、家政学部食物栄養学科には、食物学科(1992～1996)と食物栄養学科(1997～2001)、生活造形学科食物栄養専攻には、食物学科(1992～1996)と食物栄養学科(1997～2001)を合算している。

大学20年間の司書資格取得者総数は、2,158名、卒業者数は21,180名、司書資格所得者の割合は10.2%である。学部レベルの司書資格取得者数及び卒業生に占める割合は、文学部1,062名 12.1%。発達教育学部 314名 5.5%。現代社会学部 144名、6.1%。家政学部 98名、2.3%の順になっている。(表23・表24)

表 23 司書資格取得者数（学部）
1992（平成 4）年度～2011（平成 23）年度

学部・学科	司書資格取得者数	卒業生数	割合(%)
文学部	1,062	8,773	12.1
発達教育学部	314	5,740	5.5
家政学部	98	4,320	2.3
現代社会学部	144	2,346	6.1
合計	2,158	21,180	10.2

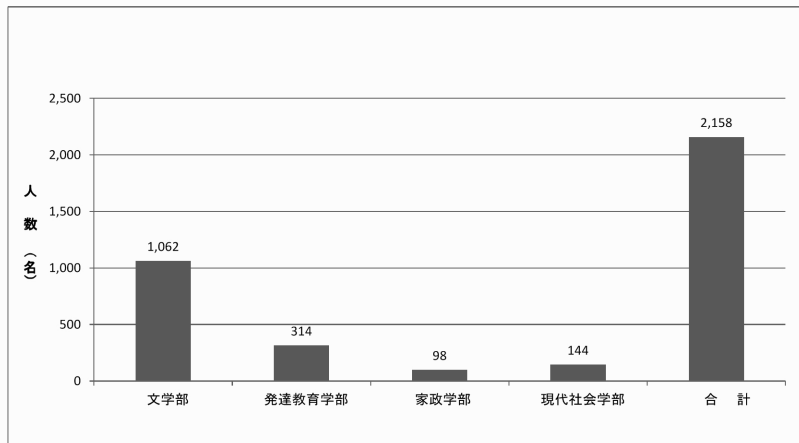
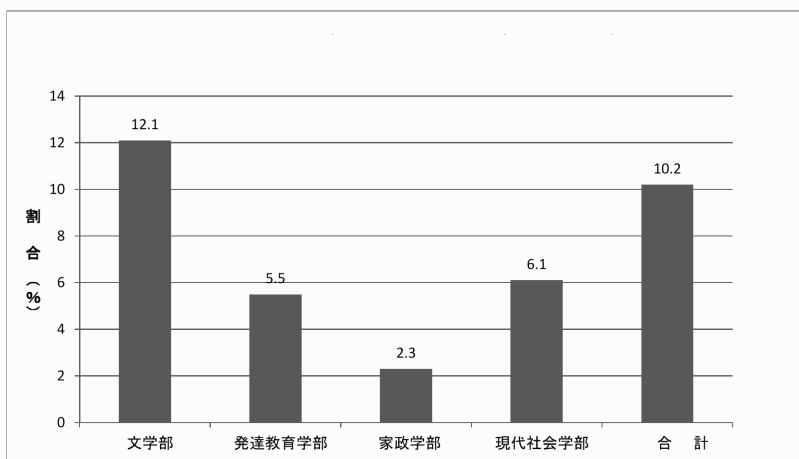


表 24 卒業者に占める司書資格取得者数割合（学部）
1992（平成 4）年度～2011（平成 23）年度



司書資格取得者総数に占める学部別司書資格取得者割合は次のとおりである。(表 25)

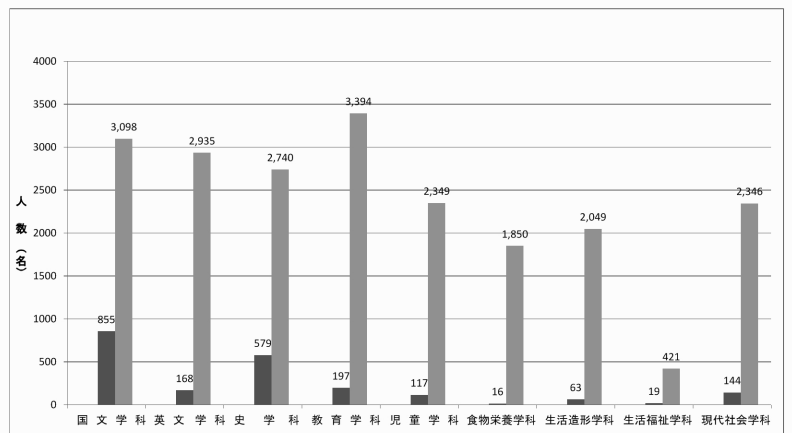
学部名	学部別司書資格取得者数	司書資格取得者総数	取得割合
文学部	1,602名	2,158名	74.2%
発達教育学部	314名	2,158名	14.6%
家政学部	98名	2,158名	4.5%
現代社会学部	144名	2,158名	6.6%

表 25 司書資格取得者数・卒業者数
1992 (平成 4) 年度～2011 (平成 23) 年度

学部・学科・専攻	司書資格取得者数	卒業者数	割合 (%)
文学部	国文学科	855	27.6
	英文学科	168	5.7
	史学科	579	21.1
発達教育学部	教育学科	197	5.7
	児童学科	117	5.0
家政学部	食物栄養学科	16	0.86
	生活造形学科	63	3.1
	生活福祉学科	19	4.5
現代社会学部	現代社会学科	144	6.1
大学計		2,158	10.2

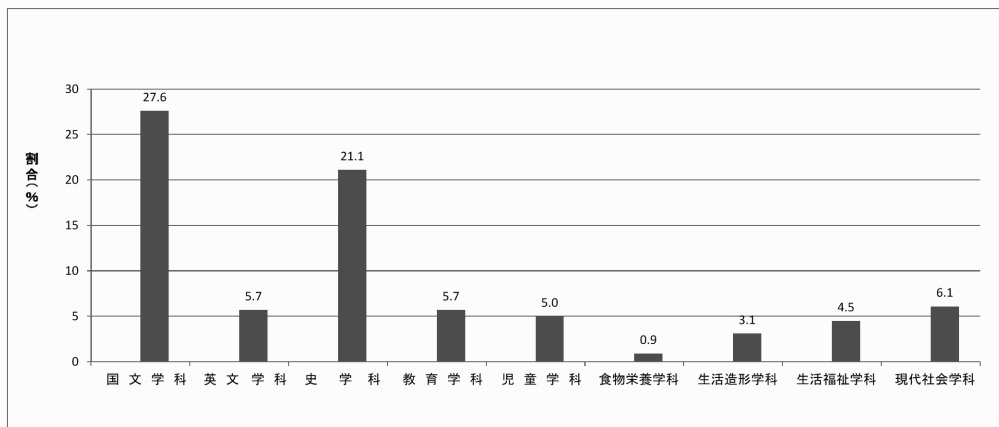
卒業者に占める司書資格取得者割合 (%) 司書資格取得者(人)÷卒業者数(人)

文学部 史学科 (東洋史学 1992～1997を含む)
 発達教育学部 教育学科 (文学部教育学科 1992～2008を含む)
 児童学科 (家政学部 児童学科 1992～2007を含む)
 家政学部 食物栄養学科 (食物学科 1992～1996を含む)
 生活造形学科 (被服学科 1992～1997を含む)



学科別の司書資格取得者数及び卒業生に占める割合は、国文学科は、文学部国文学科の卒業生の取得者割合が圧倒的に多くを占め(司書資格取得者総数 855 名/同学科卒業生数 3099 名=27.6%) ている。次いで、東洋史学科+史学科の司書資格取得者数が多く、855 名、27.6%。史学科 579 名、21.1%。教育学科 197 名、5.7%。英文学科 168 名、5.7%。現代社会学部 144 名、6.1%。児童学科 117 名、5.0%。生活造形学科 63 名、3.1%。生活福祉学科 19 名、4.5%。食物栄養学科 16 名、0.9%である。(表 26)

表 26 司書資格取得者割合
1992 (平成 4) ～2011 (平成 23) 年度



2. 京都女子大学司書課程 司書資格取得者・取得割合 20 年間の年度別動向

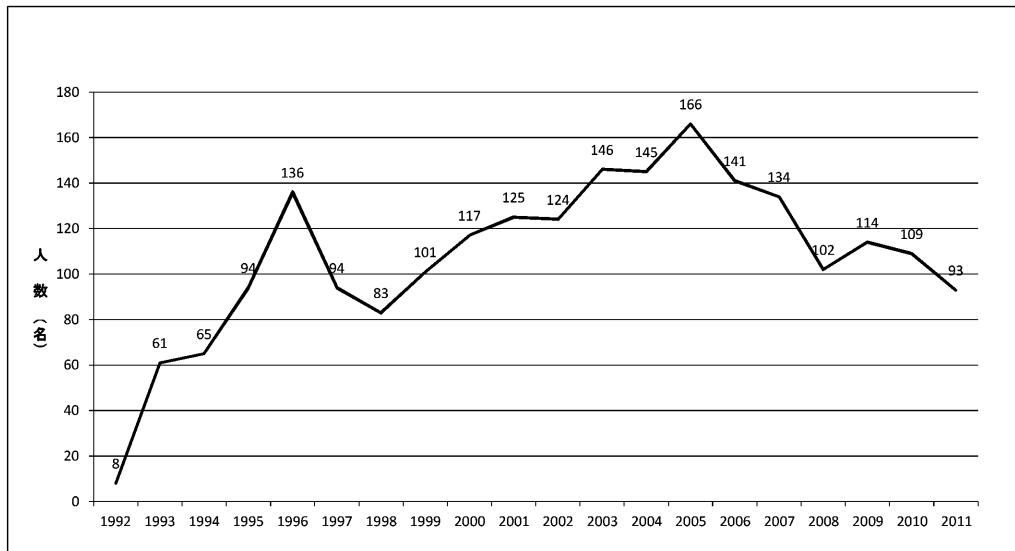
20 年間の全体の動向を示したのが、司書資格取得者数の年度別動向（表 27）と卒業者に占める司書資格者割合（表 28）である。

司書課程開設後 5 年目（1996（平成 8）年度卒業生）に司書資格取得者が 136 人になった。1999（平成 11）年度から 1210（平成 22）年度まで毎年 100 人を超えている。（表 7）最も多い年度は、2005（平成 17）年度の 166 人である。卒業者に占める司書資格取得者数の割合は、1995（平成 7）年度から 2006（平成 18）年度までの 12 年間は 1 割以上の卒業生が司書資格を取得している。最も割合が高かったのは、2002（平成 14）年度の 14.9%である（表 28）。司書資格取得者数の多かった年度、人数と卒業者に占める割合の上位 5 位は次のとおりである。

司書資格取得者数上位 5 位

司書課程資格取得者数	年度	卒業者数	取得割合
1. 166 名	2005（平成 17）年度	1,216 名	13.7%
2. 146 名	2003（平成 15）年度	1,191 名	12.3%
3. 145 名	2004（平成 16）年度	1,128 名	12.3%
4. 141 名	2006（平成 18）年度	1,192 名	11.9%
5. 136 名	1996（平成 8）年度	930 名	14.6%

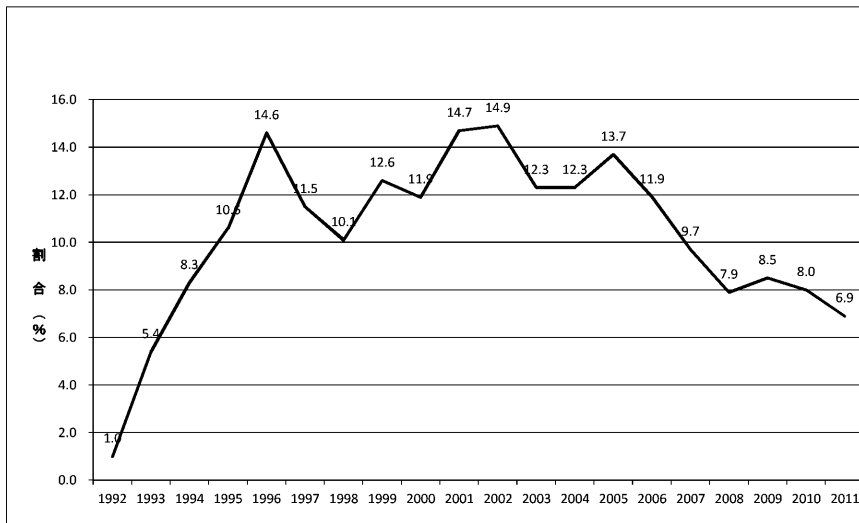
表 27 司書資格取得者数の年度別動向 大学：学部
大学：学部単位 1992（平成 4）年度～ 2011（平成 23）年度



卒業者に占める取得者割合上位5位は次のとおりである。

割合	卒業年度	司書課程資格取得者数	卒業生数
1. 14.9%	2002 (平成 14) 年度	124 名	835 名
2. 14.7%	2001 (平成 13) 年度	125 名	851 名
3. 14.6%	1996 (平成 8) 年度	136 名	930 名
4. 13.7%	2005 (平成 17) 年度	166 名	1,216 名
5. 12.6%	1999 (平成 11) 年度	101 名	802 名

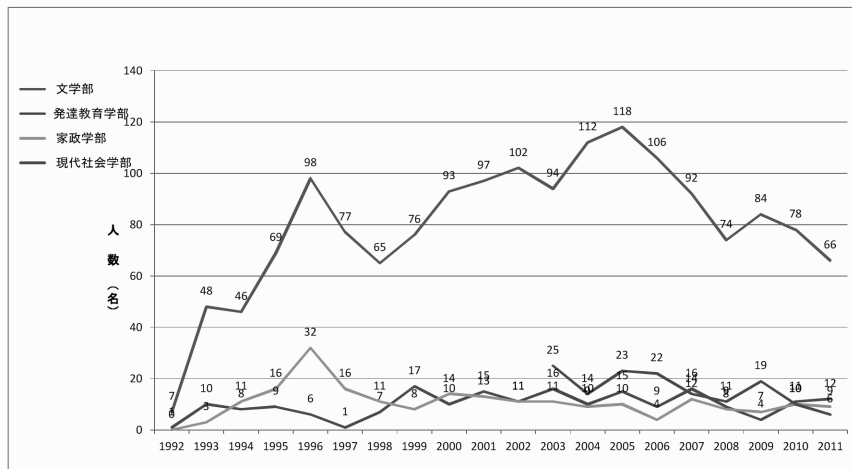
表 28 卒業者に占める司書資格取得者割合 1992 (平成 4) 年度～ 2011 (平成 23) 年度
司書資格取得者数 / 卒業生数



1) 各学部の司書資格取得者・卒業者に占める取得割合 20 年間の年度別動向
 学部別では、学科・専攻による大きな偏りがある。20 年間の学部別の司書資格取得者数を学部別に示した (表 29)。

表 29 司書資格取得者数の年度別動向 大学：学部
 大学：学部単位 1992 (平成 4) 年度～2011 (平成 23) 年度

		(単位 人)																			
(西洋)	(平成)	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
文学部		7	48	46	69	98	77	65	76	93	97	102	94	112	118	106	92	74	84	78	66
発達教育学部		1	10	8	9	6	1	7	17	10	15	11	16	10	15	9	16	9	4	11	12
家政学部		0	3	11	16	32	16	11	8	14	13	11	11	9	10	4	12	8	7	10	9
現代社会学部													25	14	23	22	14	11	19	10	6
合計		8	61	65	94	136	94	83	101	117	125	124	146	145	166	141	134	102	114	109	93



2) 文学部学科別

学部別では、文学部の卒業生の取得数が他の学部の卒業生に比べめだって多いので、文学部の学科レベルのデータの年度別動向を示した。(表30・表31)

表30 司書資格取得者数の年度別動向 文学部
大学：学部単位 1992(平成4)年度～2011(平成23)年度

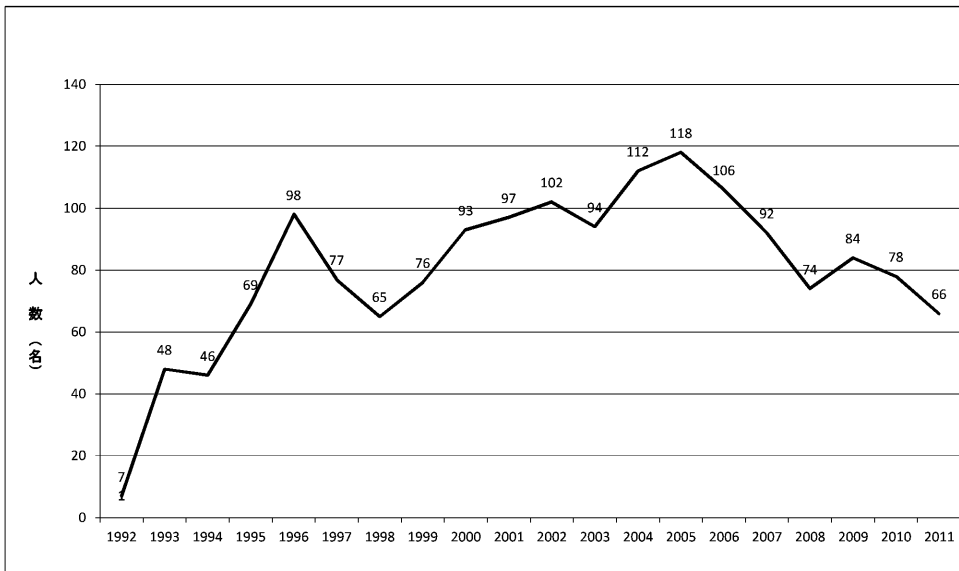
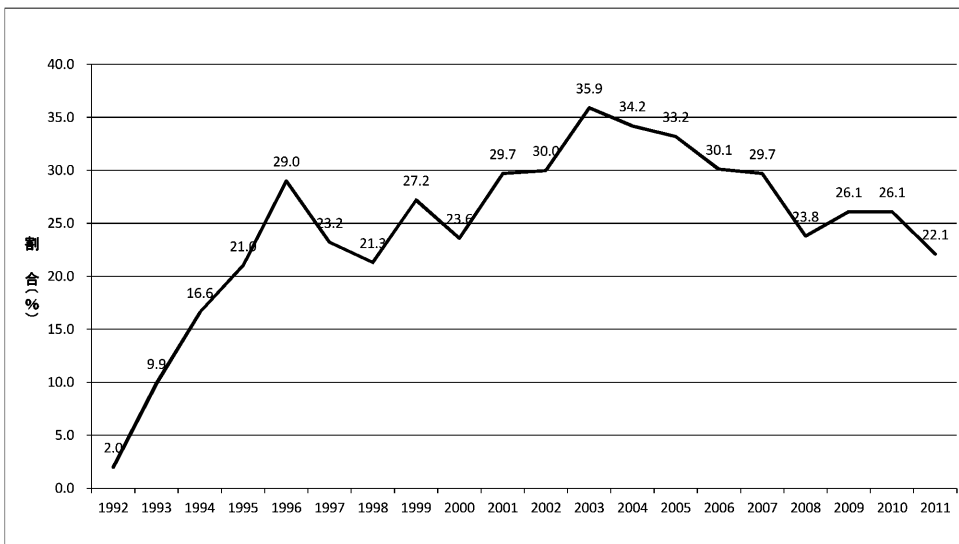


表31 卒業者に占める司書資格取得者割合の年度別動向(大学：文学部)
1992(平成4)年度～2011(平成23)年度卒業生



さらに、大学の学科別では、国文学科の司書資格取得者が最多である。司書資格取得者数・卒業者に占める割合の高い年度順を次に示す。

取得者数多い順上位 5 位

	司書課程資格取得者数(a)	卒業年	卒業者数(b)	割合(a/b)
1.	63 名	2005 (平成 17) 年度	187 名	33.7%
1.	63 名	2006 (平成 18) 年度	167 名	37.7%
3.	59 名	2000 (平成 12) 年度	169 名	34.9%
3.	59 名	2004 (平成 16) 年度	146 名	40.4%
5.	54 名	1996 (平成 8) 年度	155 名	34.8%

2004 (平成 16) 年度では、卒業生の 4 割以上が司書資格を修得している。文学部国文学科に次いで、史学科 (東洋史学科+史学科) の司書資格取得者数が多い。司書資格取得者数・卒業者に占める割合の高い年度順を次に示す。

取得者数上位 5 位

	司書課程資格取得者数(a)	卒業年度	卒業者数(b)	割合(a/b)
1.	49 名	2002 (平成 14) 年度	130 名	37.7%
2.	42 名	2005 (平成 17) 年度	149 名	28.2%
3.	40 名	2004 (平成 16) 年度	136 名	29.4%
4.	39 名	1997 (平成 9) 年度	124 名	31.5%
5.	36 名	2007 (平成 19) 年度	145 名	24.8%

3. 2012 (平成 24) 年度以降

新カリキュラム移行後、2012 (平成 24) 年度の司書資格取得者数、卒業者数に占める司書資格者数の割合は次の通りである。

2012 (平成 24) 年度

学部	学科	司書資格取得者数	取得割合
文学部	国文学科	50 名	31.1%
	英文学科	5 名	3.2%
	史学科	27 名	20.5%
発達教育学部	教育学科 教育学専攻	0 名	0.0%
	心理学専攻	5 名	7.5%
	音楽教育学専攻	1 名	2.5%
	児童学科	5 名	5.0%
家政学部	食物栄養学科	0 名	0.0%
	生活造形学科	1 名	1.0%
	生活福祉学科	1 名	1.3%
現代社会学部	現代社会学科	9 名	3.5%
全 体		104 名	7.8%

司書資格取得者数について、学科別の年度別動向と卒業生に占める司書資格取得者割合の一覧を表32・表33で示した。

表32 司書資格取得者数の年度別動向
1991(平成4)年度～2011(平成23)年度

(西暦)	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
(平成)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
国文学科	4	18	31	35	54	33	37	38	59	52	49	48	59	63	63	46	41	41	46	38
英文学科	1	5	3	3	16	5	5	5	8	12	4	15	13	13	10	10	9	11	10	10
史学科	2	25	12	31	28	39	23	33	26	33	49	31	40	42	33	36	24	32	22	18

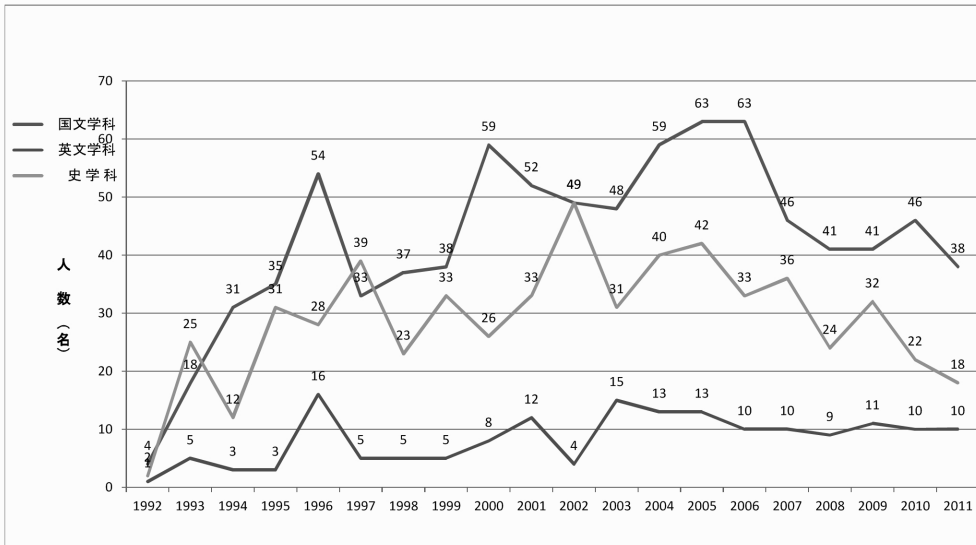
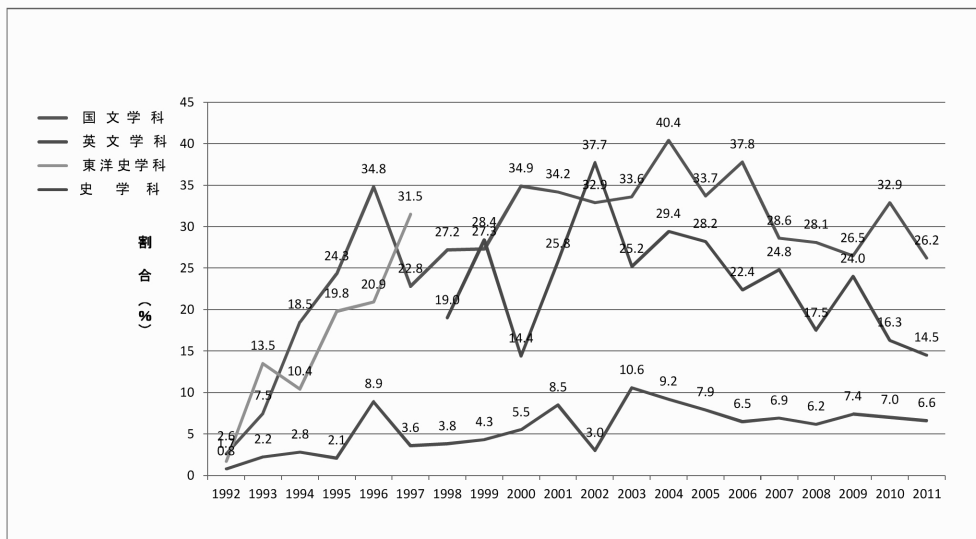


表33 卒業生に占める司書資格取得者数割合の年度別動向 (大学:文学部 学科別)
1992(平成4)年度～2011(平成23)年度

(西暦)	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
(平成)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
国文学科	2.6	7.5	18.5	24.3	34.8	22.8	27.2	27.3	34.9	34.2	32.9	33.6	40.4	33.7	37.8	28.6	28.1	26.5	32.9	26.2
英文学科	0.8	2.2	2.8	2.1	8.9	3.6	3.8	4.3	5.5	8.5	3.0	10.6	9.2	7.9	6.5	6.9	6.2	7.4	7.0	6.6
東洋史学科	1.7	13.5	10.4	19.8	20.9	31.5	22.8	27.2	28.4	25.8	37.7	33.6	29.4	28.2	22.4	24.8	28.1	24.0	16.3	14.5
史学科							19.0	28.4	14.4	25.8	37.7	25.2	29.4	28.2	22.4	24.8	17.5	26.5	24.0	14.5



第 4 部 京都女子大学短期大学部司書課程 20 年の歴史

1. 概観

京都女子大学短期大学部の創設は、1950(昭和 25)年である。2010(平成 22)年 3 月に 2011 年度の学生募集を停止した。最終年度の平成 22 年度入学生は、平成 23 年度末(平成 24 年 3 月)に数名を残し卒業している。60 数年の歴史に幕を下ろすことになった。短期大学部司書課程(以下司書課程とする)は 1992(平成 4)年 4 月に女子大学部度同時に開設された(注 3)ので、京都女子大学短期大学部の最後の 20 年間の歴史と重なる。20 年間の司書資格取得者総数は、1,079 名であり、卒業生に占める割合は、6.2%であった。短期大学部司書課程の学生は、京都女子大学の学生と司書課程と同一の授業を履修した。(資料 1・2)

20 年間の、総司書資格取得者数、卒業生数に占める割合を学科・専攻別の詳細を示したのが次の表 34 である。

表 34 司書資格取得者数、卒業生に占める司書資格取得者割合 短大(20 年間総計)

学 部 ・ 学 科 ・ 専 攻		司書資格 取得者数	卒業生数	割 合		
短	文学科	国語・国文専攻	721	3,544	20.3	
		英語・英文専攻	101	3,594	2.8	
	初等教育学科	86	3,502	2.5		
大	生活科学科	食物栄養専攻	3	497	0.6	
		食物栄養 専攻	栄養士コース	18	1,238	1.5
			食管理コース	45	1,180	3.8
		生活造形専攻	105	3,715	2.8	
合 計		1,079	17,270	6.2		

$$\text{司書資格取得者(人)} \div \text{卒業生数(人)} = \text{卒業生に占める司書資格取得者割合(\%)}$$

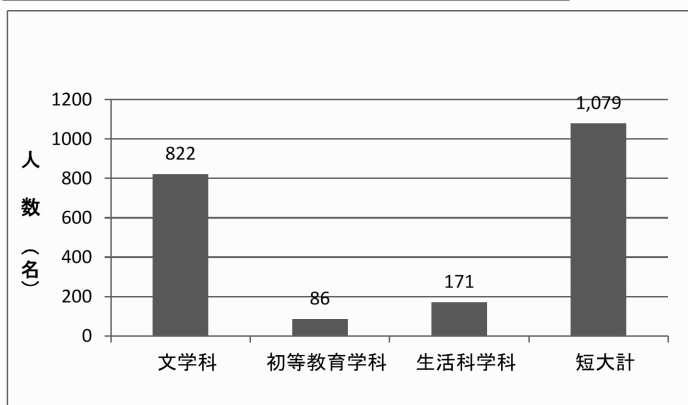
2. 学科別司書資格取得者総数、学科別卒業者に占める司書資格取得者総割合

1) 学科別司書資格取得者総数

文学部の司書資格取得者数が 822 名で(表 35)、全取得者 1,079 名の 76.2%を占める。次いで生活科学科の 16.0%、初等教育学科は 7.8%であり、文学部の取得者の取得割合が非常に高い。

表 35 司書資格取得者 20 年間総数 (短大：学科別)

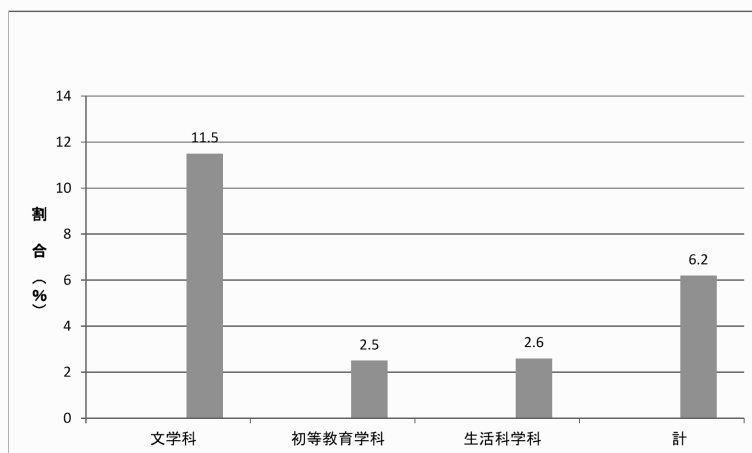
学部・学科		司書資格取得者数	卒業者数	割合 (%)
短大	文学科	822	7,138	11.5
	初等教育学科	86	3,502	2.5
	生活科学科	171	6,630	2.6
	短大計	1,079	17,270	6.2



2) 学科別卒業者に占める司書資格取得者総割合

全体で 6.2%、文学科が 11.5%、生活科学科が 2.6%、初等教育学科が 2.5%である。学科別卒業者に占める司書資格取得者割合でも文学科が他の学科に比べ割合が高い。

表 36 卒業者に占める司書資格取得者割合 (学科別)
1992 (平成 4) 年度～ 2011 (平成 23) 年度



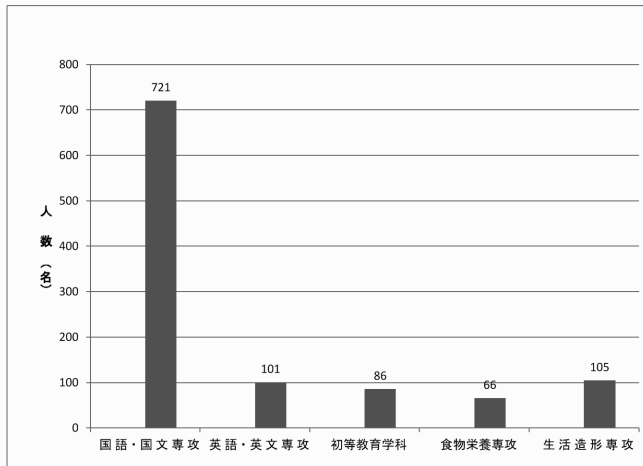
3. 専攻別の司書資格取得者総数、学科別卒業者に占める司書資格取得者総割合

1) 専攻別司書資格取得総数、

専攻レベルで 20 年間の卒業者に対する司書資格取得者数を表 37 で示した。(集計では、専攻改編があったため、食物栄養専攻に、1992(平成4)年度から 2001(平成 13)年度の栄養士コースと食管理コースを合算した。) 国語・国文専攻の学生の取得が 721 名と他の学科専攻に抜きん出て多く、生活造形学科 105 名、英語・英文専攻 101 名、初等教育学科 86 名、食物栄養専攻 66 名となっている。

表 37 卒業者に占める司書資格者数 (短大：専攻別)
1992 (平成 4) 年度～ 2011 (平成 23) 年度

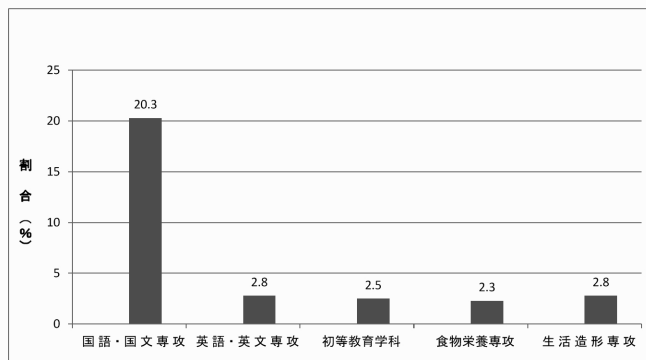
学 部 ・ 学 科 ・ 専 攻		司書資格 取得者数	卒業者数	割合(%)	
短	文学科	国語・国文専攻	721	20.3	
		英語・英文専攻	101	2.8	
	初等教育学科	86	3,502	2.5	
大	生活科学科	食物栄養専攻	66	2,915	2.3
		生活造形専攻	105	3,715	2.8
計		1,079	17,270	6.2	



2) 卒業者に占める司書資格取得者総割合

専攻別卒業者に占める司書資格取得者割合を表 38 に示す。

表 38 卒業者に占める司書資格取得者割合 (短大：専攻別)
1991 (平成 4) 年度～ 2011 (平成 23) 年度



学科専攻	司書課程資格取得者数(a)	卒業生数(b)	割合(a/b)	
文学科	国語・国文専攻	721名	3,544名	20.3%
	英語・英文専攻	101名	3,594名	2.8%
	初等教育学科	86名	3,502名	2.5%
生活科学科	食物栄養専攻	66名	2,915名	2.3%
	生活造形専攻	105名	3,715名	2.8%

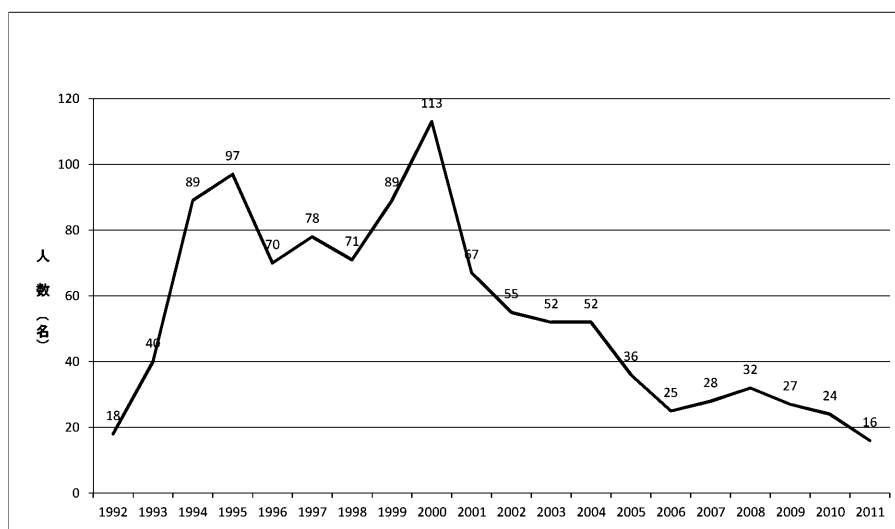
司書資格取得者数は国語・国文専攻の卒業生が突出して多く、20年間で721名が司書資格を取得し、同専攻の卒業生の20.3%を占める。

4. 短期大学部司書課程、司書資格取得者数・司書資格取得者割合 20年間の年度別動向

1) 司書資格取得者数の動向

司書資格取得者数は、開設後しだいに増加し、4年目の1995(平成7)年度に97名になった後、1996(平成8)年度から1998(平成10)年度の3年度間は70名78名71名と少し減少したが、2000(平成12)年度には、最高の113名になっている。2001(平成13)年度に激減しているが、これは卒業生が2000(平成12)年度の1,284名から2001(平成13)年度749名に減少(42%減)したことが影響している(表42)。しかし、卒業生数に占める司書資格取得者数の割合は、2000(平成12)年度は、8.8%、2001(平成13)年度は、8.9%であり変動は極めて少ない。その後は卒業生の減少に合わせるように司書資格取得者数は逡減しているが、卒業生に占める司書資格取得者比率は、大きく変化はしていない。(表39)

表39 司書格取得者数 の年度別動向 (短大)
1992(平成4)年度 ~ 2011(平成23)年度卒業生



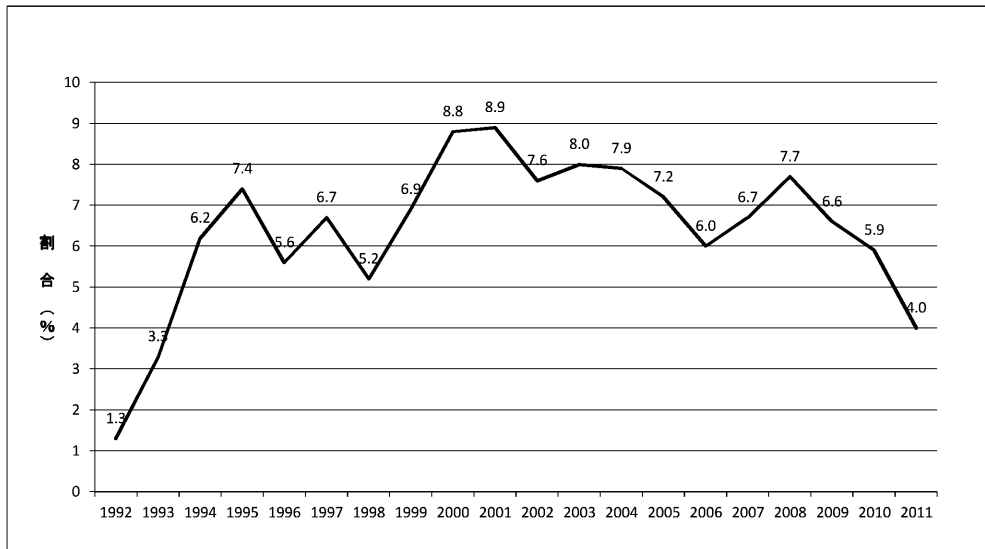
司書資格取得者数の多い年度上位 5 位は次のとおりである。

司書資格取得者数	卒業年度	卒業生数	(卒業生に占める割合)
1. 113 名	2000(平成 12)年度	1,284 名	(8.8%)
2. 97 名	1995(平成 7)年度	1,319 名	(7.6%)
3. 89 名	1994(平成 6)年度	1,284 名	(6.9%)
4. 89 名	1999(平成 11)年度	1,298 名	(6.9%)
5. 78 名	1997(平成 9)年度	1,161 名	(6.7%)

2) 卒業生に占める司書資格取得者割合の動向

短期大学部の卒業生数は、最多が 1992(平成 4 年度)の 1,370 名、最少が 2100(平成 23 年度)の 402 名であり 3.4 対 1 の比があるので、司書資格取得者比率の年度別動向を分かり易くするため、卒業生に占める司書資格取得者比率の年度別動向を表 40 に示した。5%から 8%後半の取得率が 17 年間続いていた。司書資格取得者比率が最も高かったのは 2001(平成 13)年度の 8.9%であった。

表 40 卒業生に占める司書資格取得者比率 1992(平成 4)年度～2011(平成 23)年度
司書資格取得者数/卒業生数



卒業生に占める司書資格取得者比率上位 5 位の年度は次のとおりである。

司書資格取得者割合 a/b	年度	司書資格取得者数(a)	卒業生数(b)
1. 8.9%	2001(平成 13)年度	67 名	749 名
2. 8.8%	2000(平成 12)年度	113 名	1,284 名
3. 8.0%	2003(平成 15)年度	52 名	651 名
4. 7.9%	2004(平成 16)年度	52 名	662 名
5. 7.7%	2008(平成 20)年度	55 名	722 名

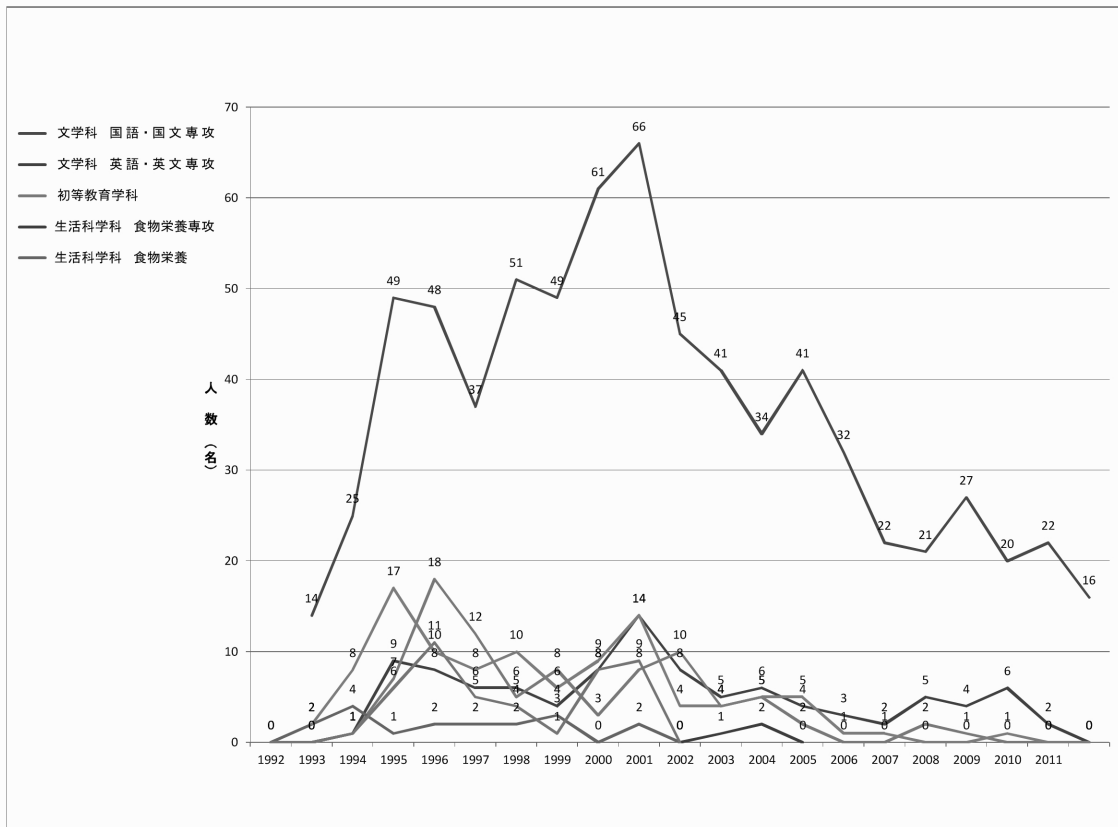
5. 専攻別司書資格者取得者数・司書資格取得者比率 20年間の年度別動向

1) 専攻別司書資格者取得者数の動向

専攻別司書資格者取得者数を示したのが表 41 であるが、専攻レベルのグラフは、専攻間の差が大きく一覧性に欠ける。学科単位に集約して示したのが表 42 である。20年間のいずれの年度においても、文学科卒業生の司書資格取得者数が飛びぬけており、他の学科の学生司書資格取得者数と著しい差を示している。

表 41 司書資格取得者数の年度別動向
短大：専攻別 1992 (平成 4) 年度～ 2011 (平成 23) 年度

学 科 ・ 専 攻		(西 暦)																				計	
		1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011		
		(平 成)																					
文学科	国語・国文専攻	14	25	49	48	37	51	49	61	66	45	41	34	41	32	22	21	27	20	22	16	721	
	英語・英文専攻	0	1	9	8	6	6	4	8	14	8	5	6	4	3	2	5	4	6	2	0	101	
初等教育学科		0	1	7	18	12	5	8	3	8	10	4	5	2	0	0	2	1	0	0	0	86	
生活科学科	食物栄養専攻										0	1	2	0								3	
	食物栄養専攻	栄養士コース	2	4	1	2	2	2	3	0	2	0											18
		食管理コース	0	1	6	11	5	4	1	8	9	0											
	生活造形専攻	2	8	17	10	8	10	6	9	14	4	4	5	5	1	1	0	0	1	0	0	105	
短大計		18	40	89	97	70	78	71	89	113	67	55	52	52	36	25	28	32	27	24	16	1,079	



2) 学科別司書資格取得者数、司書資格取得者割合 20 年間の年度別動向

いずれの年度においても文学科が初等教育学科、生活科学科をはるかに超えている。司書資格取得者数は 2000(平成 12)年度には最高の 80 名、卒業者に占める割合は 2004(平成 18)年度は最高の 20.3%を占めている。

表 42 司書資格取得者数の年度別動向 短大：学科別
1992(平成 4)年度～2011(平成 23)年度

(西暦) (平成)	(単位 人)																				計
	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	
文学科	14	26	58	56	43	57	53	69	80	53	46	40	45	35	24	26	31	26	24	16	822
初等教育学科	0	1	7	18	12	5	8	3	8	10	4	5	2	0	0	2	1	0	0	0	86
生活科学科	4	13	24	23	15	16	10	17	25	4	5	7	5	1	1	0	0	1	0	0	171

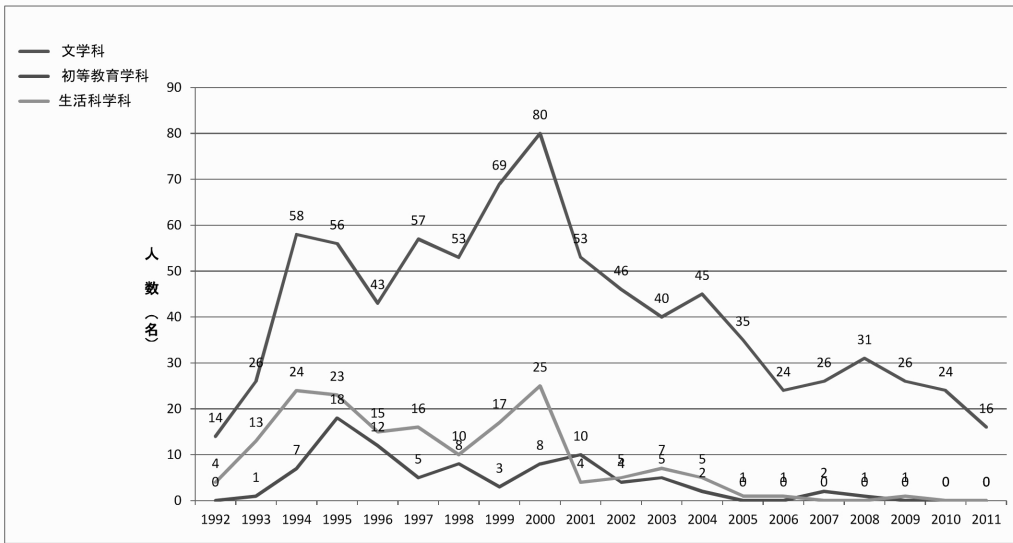
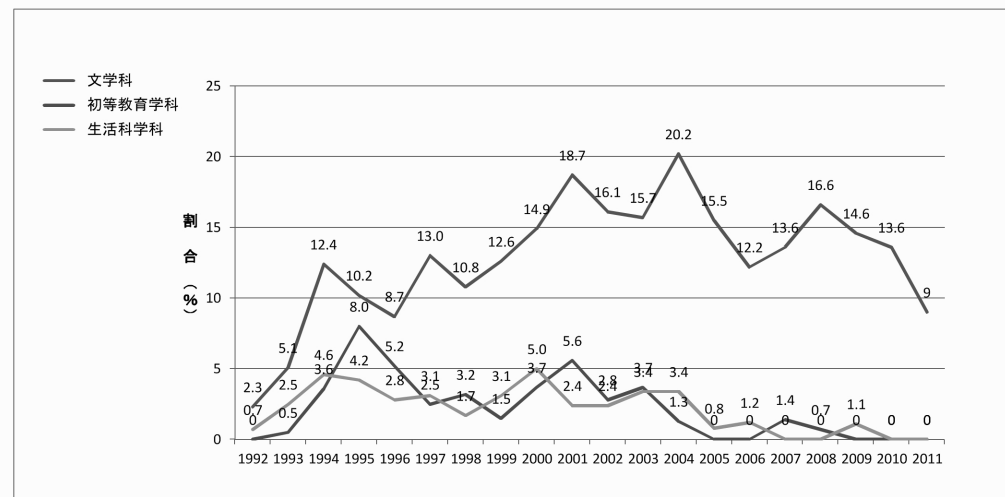


表 43 卒業者に占める司書資格取得者割合 (短大：学科別)
1991(平成 4)年度～2011(平成 23)年度

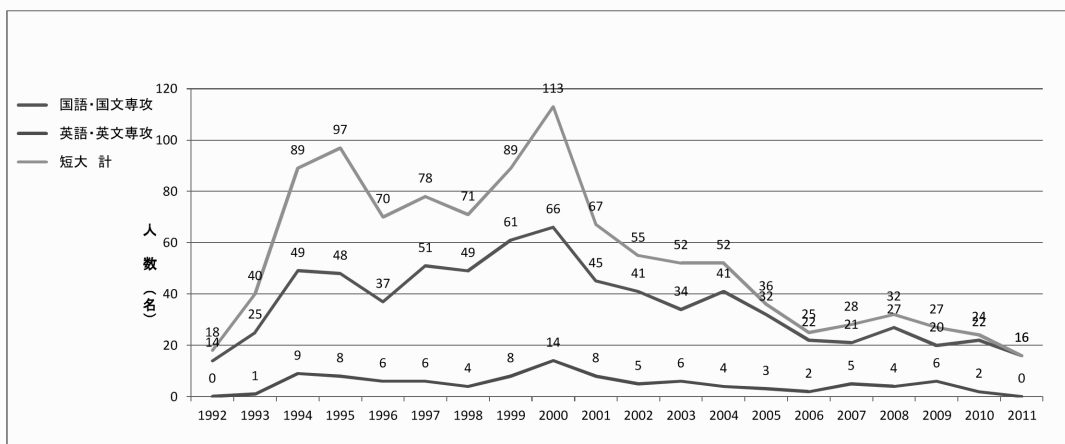
(西暦) (平成)	(単位 %)																			
	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
文学科	2.3	5.1	12.4	10.2	8.7	13.0	10.8	12.6	14.9	18.7	16.1	15.7	20.2	15.5	12.2	13.6	16.6	14.6	13.6	9
初等教育学科	0	0.5	3.6	8.0	5.2	2.5	3.2	1.5	3.7	5.6	2.8	3.7	1.3	0	0	1.4	0.7	0	0	0
生活科学科	0.7	2.5	4.6	4.2	2.8	3.1	1.7	3.1	5.0	2.4	2.4	3.4	3.4	0.8	1.2	0	0	1.1	0	0



文学科卒業生の司書資格取得者が特に多いので、文学科の専攻別データを示したのが表44である。英語・英文専攻の卒業生の取得数の変化は少ないが、国語・国文専攻の卒業生の取得数が大きな変化がみられる。

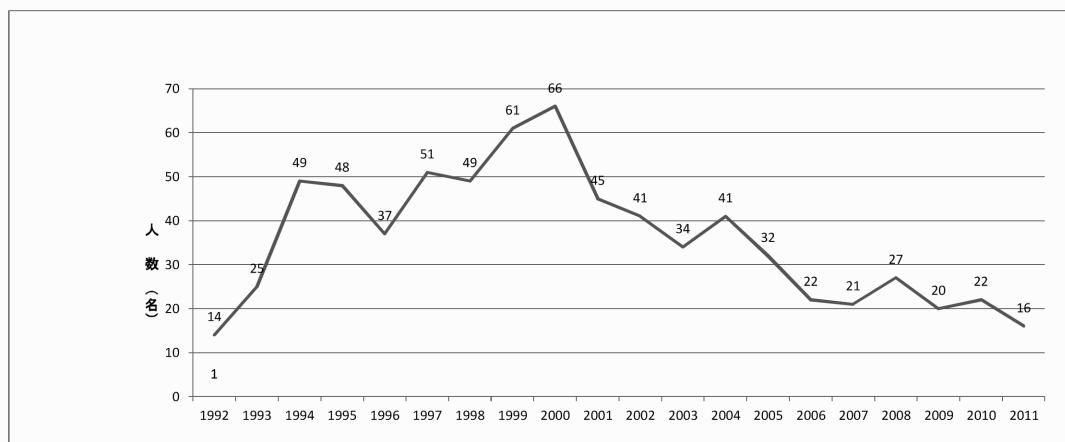
表44 司書資格取得者数の年度別動向 短大：文学科
1992(平成4)年度～2011(平成23)年度

(西暦) (平成)	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
国語・国文専攻	14	25	49	48	37	51	49	61	66	45	41	34	41	32	22	21	27	20	22	16	721
英語・英文専攻	0	1	9	8	6	6	4	8	14	8	5	6	4	3	2	5	4	6	2	0	101
短大計	18	40	89	97	70	78	71	89	113	67	55	52	52	36	25	28	32	27	24	16	1,079



3) 国語・国文専攻の20年間の動向

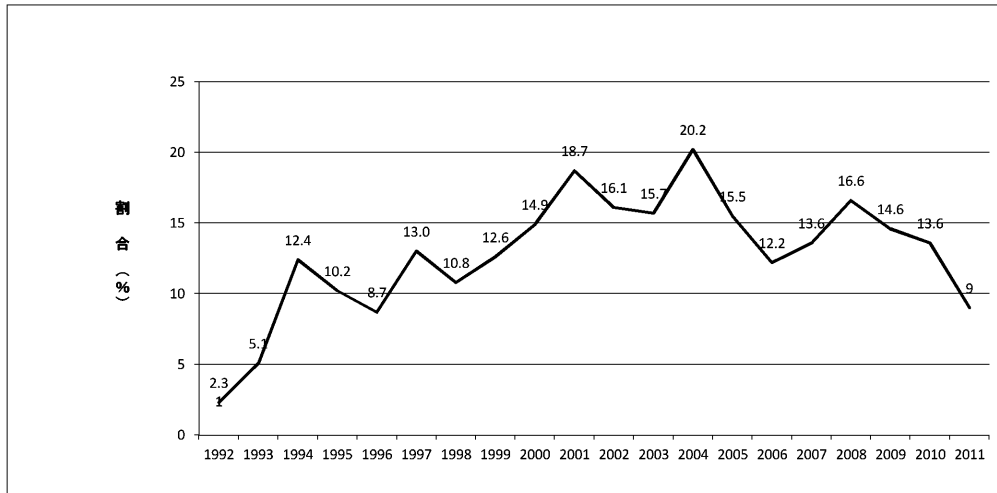
表45 司書資格取得者数の年度別動向 短大：文学科国語・国文
1992(平成4)年度～2011(平成23)年度



文学科 国語・国文専攻の卒業生の司書資格取得者数の上位 5 位は次のとおりである。

司書課程資格取得者数(a)	卒業年度	卒業者数(b)	割合(a/b)
1. 66名	2000(平成12)年度	266名	24.8%
2. 61名	1999(平成11)年度	275名	22.2%
3. 51名	1997(平成9)年度	219名	23.3%
4. 49名	1994(平成6)年度	270名	18.1%
5. 49名	1998(平成10)年度	210名	23.3%
6. 45名	2001(平成13)年度	145名	31.0%

表 46 卒業生に占める司書資格取得者比率（短大：学科別）
1991（平成4）年度～2011（平成23）年度

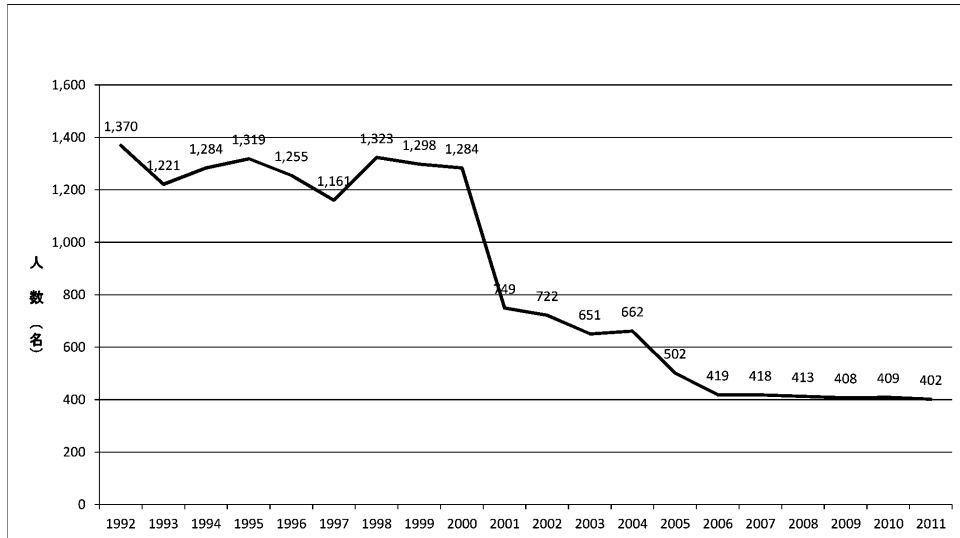


文学科国語・国文学科を司書資格取得者数の卒業生に占める割合の多い順に上位 5 位を次に示した。

割合(a/b)	司書課程資格取得者数(a)	卒業年度	卒業者数(b)
1. 36.6%	41名	2004(平成16)年度	112名
2. 29.7%	41名	2002(平成14)年度	138名
3. 28.3%	34名	2003(平成15)年度	120名
4. 27.6%	27名	2008(平成20)年度	98名
5. 26.9%	32名	2005(平成17)年度	119名

文学科国語・国文学科は、初年度 4.6%であったが、翌年度には 9.4%、3年目には 18.1%と順調に増加し 1997年度には 23.3%と 20%を超えた。司書課程 20年間に文学科国語・国文専攻の卒業生が 721名司書資格を取得している、これは、文学科国語・国文専攻卒業生の 20.3%になる。

表 47 卒業生数 (短大) 1992 (平成 4) 年度～ 2011 (平成 23) 年度



司書資格取得者数・比率とも、学科・専攻による大きな偏りがある。20年間の卒業生に占める司書資格取得者数、割合とも、文学科 国語・国文専攻の卒業生が、最も多く、他の学科・専攻をはるかに引き離している。司書資格取得者が、721名、取得率 20.3%であった。五人に一人の割合で取得している事になる。最多数は 2000(平成 12)年度の、66名でこれは同専攻卒業生 266名の 24.8%に当たる。

短大生は修業期間が 2 年間という短い年限にもかかわらず、履修者が多かった理由のひとつに、短大生でも 4 年制大学卒業生を同じ専門職の国家資格が取得できることであったと推測される。2012(平成 24)年 3 月京都女子大学短期大学部司書課程は 1,079 名の司書資格者を養成しその歴史の幕を閉じた。

第 5 部 京都女子大学司書課程の今後に向けて

今回の図書館法の改正により、大学での養成に重きを置かれるようになった。施行令改正による、科目名改正と内容の変更に応じた教育内容に対応していくためさらなる工夫が不可欠である。(注 5)

現在の司書課程・司書教諭課程には専用の演習室がない。情報資源組織演習に常に使用する、NDC, BSH, NCRは、受講生数分整備されているにも関わらず、授業時間以外には使用できない。A校舎4階のエレベーター前の壁際に保管され、授業時に解錠し使用している。管理上施錠されており、常に利用できる状態ではない。持ち帰りは自由であるが、日常的に持ち運びをするには、重く、大きくて不便である。このため、情報組織演習の宿題を課すことは難しい現状である。現在の教室または図書館での授業と連続した継続した学習の場の提供が望まれる。司書資格取得者のうち、図書館業務に就ける学生は非常に少ない。図書館業務の現場では、即戦力を要求している。実務に即役立つ知識・技術を取得させる環境も必要である。司書課程では基礎的な知識・技術を習得するためのものであり、さらに卒業後のフォローも必要とされている、このことを実現するためにも、司書課程(含む、司書教諭課程)の履修する学生が気軽に利用でき、演習室をかね、教室室(司書課程研究室)と一体となった、場所(部屋)の新設が必要とされる。司書課程研究室を拡大し、司書課程研究室と隣接した司書課程、司書教諭課程学生の専有の演習室を設けるよう希望する。回生を超えた学生同士の交流、司書資格、司書教諭資格を取得し卒業生した学生のとの情報交換の場としてもさらには、3年前に発足した学生の自主的な「図書活」を支援し、発展させる場の提供も期待できる。

あとがき

最初に司書資格について、図書館法、図書館施行規則について簡単に述べ、その改正について概略を説明した。つぎに、1992(平成4)年4月に開設された、京都女子大学・京都女子大学短期大学部の司書課程の20年間の歴史について、概観を述べた。京都女子大学司書課程の20年の最終年の2011(平成23)年度は、1996(平成8)省令改正◇◇の図書館法施行令が施行された最終年であり、2012(平成24)年度から新課程に移行したので、区切りの年度であった。短期大学司書課程の歴史ともなった。司書課程20年史1992(平成4)年度から2011(平成23)年度と題してまとめたが、2012(平成24)年度から図書館法施行令改正のため大幅な変更があった。司書課程の今後の情報として、必要に応じて2012(平成24)年度以降についても資料に入れた。

本稿の作成にあたっては

総務課大学情報広報チームの舟内克典氏、山田晴美氏から「学園報」のバックナンバーの情報の提供を受けた。小川教務課長には、過去の各年度の「講義要綱」・「単位修得要領」等の資料の提供をいただいた。瀬尾図書課長、亀塚元教務課長には図書館関係の古い書類の提供をいただいた。森澤淑子元係長らには、卒業生からの貴重な情報の提供をうけた。これらの方々にお礼も申し上げたい。資料不足、不十分な検討など、筆者の気づかない誤りもあるかと思しますので、お気づきの場合にはご指摘いただければ誠にありがたい。

注

- 1 全国の大学、短期大学における開講単位数・授業時間数の調査のもとに、現状を改善したと報告あり。文部科学省生涯学習政策局 社会教育課企画官 萬谷宏之氏
日本図書館京騎亜図書館学教育部会研究集会 平成 23 年 5 月 7 日
- 2 日本の図書館情報学教育 1995 17p に平成 4 年度資格取得者数が 62 となっているが 26 の誤り。
- 3 京都女子大学学則一部変更学園報 No.887 8807p
 - 1) 学園報(特集号7)平成4年4月1日 京都女子大学学則の一部改正。 京都女子大学短期大学部学則の一部改正
 - 2) 京都女子大学学則 第I編 第18条 本学を卒業するためには、別表に定める授業科目の単位を修得しなければならない。
第 25 条の 4 本学において、司書の所要資格を得ようとする者は第 18 条に規定によるほか、図書館法及び同法施行規則に定める所定の単位を修得しなければならない。
京都女子大学学則の一部改正 平成 4 年 4 月 1 日
京都女子大学学則の第 25 条、・・・別表 4・・・を次のように改める。
第 25 条の 4 本学において、司書の所要資格を得ようとする者は、第 18 条の規定によるほか、図書館法および同法施行規則に定める所定の単位を修得しなければならない。
京都女子大学短期大学部学則の一部改正 平成 4 年 4 月 1 日
京都女子大学短期大学部学則の第 16 条、・・・別表 3・・・を次のように改める。
第 16 条の 2 本学において、司書の所要資格を得ようとする者は、第 13 条の規定によるほか、図書館法および同法施行規則に定める所定の単位を修得しなければならない。
京都女子大学学則(平成24年4月1日改正)
- 4 2000 年(平成 12)短期大学部の学生定員を変更(短大学生定員半減)京都女子大学通信No.103 4p 2012.1)。
- 5 「これからの図書館の在り方検討協力者会議」の報告書の基本的な考え方
 - 図書館に関する科目は、図書館で勤務し専門的職員として図書館サービス等をおこなうための基礎的な知識・技術を習得するためのものであり、その後、さらに専門的な知識・技術を身に付けていくための入口として位置付けることが適切。
 - 司書に必要な資質・能力は、司書資格を取得した後、図書館の業務経験屋研修及びその他の学習機会等による学習等を通じて、徐々に形成されていくものであり、図書館に関する科目はそのための基盤を形成するもの。
 - このため、大学は、学生に資格取得後も学習を続けるよう奨励し、図書館の設置者は、司書に資質・経験等に応じて継続的に研修に参加させ、知識・技術を向上させるように努め、図書館職員は自主的に学習を積み重ねることが重要。文部科学省生涯学習政策局 社会教育課企画官 萬谷宏之氏 日本図書館京騎亜図書館学教育部会研究集会 平成 23 年 5 月 7 日

資料 1 年度別開講科目・担当者一覧

年 度	開 講 科 目	単 位	担 当 者	開講時期
平成4年度 1992	図書館通論	2	廣庭基介	前期
	図書館資料論	2	青木次彦	後期
	参考業務	2	服部純一	前期
	参考業務演習	1	服部純一	後期
	資料目録法	2	服部純一	前期
	資料目録法演習	1	服部純一	後期
	資料分類法	2	津崎秋男	前期
	資料分類法演習	1	津崎秋男	後期
	図書館活動	2	青木次彦	前期
	青少年の読書と資料	2	中川正文	前期
	図書及び図書館史	2	廣庭基介	後期
	図書館の施設と設備	2	廣庭基介	H5後期
	資料整理法特論	2	河合忠信	前期
	情報管理	2	服部純一	H5後期
	社会教育概論	2	村田昇	前期
	社会調査	2	村田昇	H5前期
	人文科学及び 社会科学の書誌解題	2	河合忠信	後期
	自然科学と 技術の書誌解題	2	服部純一	H5前期
	マス・コミュニケーション論	2	森 繁男	H6前期
	視聴覚教育	2	高橋雅延	H6前期
平成5年度 1993	図書館通論	2	廣庭基介	前期
	図書館資料論	2	青木次彦	後期
	参考業務	2	服部純一	前期
	参考業務演習	1	澤井紀充	前期
	参考業務演習	1	鍵本芳雄	前期
	参考業務演習	1	服部純一	後期
	参考業務演習	1	宮西寅生	後期
	資料目録法	2	川崎秀子	前期
	資料目録法演習	1	堤美智子	前期
	資料目録法演習	1	古川千佳	前期
	資料目録法演習	1	川崎秀子	後期
	資料目録法演習	1	渡邊 誠	後期
	資料分類法	2	津崎秋男	前期
	資料分類法演習	1	吉岡 章	前期
	資料分類法演習	1	鍵本芳雄	前期
	資料分類法演習	1	津崎秋男	後期

	資料分類法演習	1	服部純一	後期
	図書館活動	2	青木次彦	前期
	青少年の読書と資料	2	中川正文	前期
	図書及び図書館史	2	廣庭基介	後期
	図書館の施設と設備	2	宮西寅生	後期
	資料整理法特論	2	河合忠信	前期
	情報管理	2	藤本和子	前期
	情報管理	2	藤本和子	後期
	社会教育概論	4	村田昇	通年
	社会調査	2	西光義秀	前期
	人文科学及び 社会科学の書誌解題	2	河合忠信	後期
	自然科学と 技術の書誌解題	2	本年休講	
	マス・コミュニケーション論		横山真佳	前期
	視聴覚教育		高橋雅延	前期
平成6年度 1994	図書館通論	2	廣庭基介	前期
	図書館資料論	2	青木次彦	後期
	参考業務	2	服部純一	前期
	参考業務演習	1	澤井紀充	前期
	参考業務演習	1	鍵本芳雄	前期
	参考業務演習	1	服部純一	前期
	参考業務演習	1	服部純一	後期
	参考業務演習	1	宮西寅生	後期
	参考業務演習	1	鍵本芳雄	後期
	資料目録法	2	川崎秀子	前期
	資料目録法演習	1	堤美智子	前期
	資料目録法演習	1	古川千佳	前期
	資料目録法演習	1	渡邊誠	前期
	資料目録法演習	1	川崎秀子	後期
	資料目録法演習	1	渡邊 誠	後期
	資料目録法演習	1	古川千佳	後期
	資料分類法	2	鍵本芳雄	前期
	資料分類法演習	1	吉岡 章	前期
	資料分類法演習	1	鍵本芳雄	前期
	資料分類法演習	1	服部純一	前期
	資料分類法演習	1	吉岡 章	後期
	資料分類法演習	1	服部純一	後期
	資料分類法演習	1	鍵本芳雄	後期
	図書館活動	2	青木次彦	前期

	青少年の読書と資料	2	中川正文	前期
	図書及び図書館史	2	廣庭基介	後期
	図書館の施設と設備	2	宮西寅生	後期
	資料整理法特論	2	河合忠信	前期
	情報管理	2	藤本和子	前期
	情報管理	2	藤本和子	後期
	社会教育概論	4	村田昇	通年
	社会調査	2	西光義秀	前期
	人文科学及び 社会科学の書誌解題	2	河合忠信	後期
	自然科学と 技術の書誌解題	2	本年休講	
	マス・コミュニケーション論	2	横山真佳	後期
	視聴覚教育	2	山 祐嗣	前期
平成7年度 1995	図書館通論	2	廣庭基介	前期
	図書館資料論	2	青木次彦	後期
	参考業務	2	服部純一	前期
	参考業務演習	1	澤井紀充	前期
	参考業務演習	1	鍵本芳雄	前期
	参考業務演習	1	服部純一	前期
	参考業務演習	1	服部純一	後期
	参考業務演習	1	宮西寅生	後期
	参考業務演習	1	鍵本芳雄	後期
	資料目録法	2	川崎秀子	前期
	資料目録法演習	1	堤美智子	前期
	資料目録法演習	1	古川千佳	前期
	資料目録法演習	1	渡邊誠	前期
	資料目録法演習	1	川崎秀子	後期
	資料目録法演習	1	渡邊 誠	後期
	資料目録法演習	1	古川千佳	後期
	資料分類法	2	鍵本芳雄	前期
	資料分類法演習	1	吉岡 章	前期
	資料分類法演習	1	鍵本芳雄	前期
	資料分類法演習	1	服部純一	前期
	資料分類法演習	1	吉岡 章	後期
	資料分類法演習	1	服部純一	後期
	資料分類法演習	1	鍵本芳雄	後期
	図書館活動	2	青木次彦	前期
	青少年の読書と資料	2	中川正文	前期
	図書及び図書館史	2	廣庭基介	後期

	図書館の施設と設備	2	宮西寅生	後期
	資料整理法特論	2	河合忠信	前期
	情報管理	2	山本貴子	前期
	情報管理	2	山本貴子	後期
	社会教育概論	4	村田昇	通年
	社会調査	2	西光義秀	前期
	人文科学及び 社会科学の書誌解題	2	河合忠信	後期
	自然科学と 技術の書誌解題	2	本年休講	
	マス・コミュニケーション論	2	横山真佳	後期
	視聴覚教育	2	広瀬雄彦	前期
平成8年度 1996	図書館通論	2	廣庭基介	後期
	図書館資料論	2	青木次彦	後期
	参考業務	2	服部純一	前期
	参考業務演習	1	澤井紀充	前期
	参考業務演習	1	鍵本芳雄	前期
	参考業務演習	1	服部純一	前期
	参考業務演習	1	服部純一	後期
	参考業務演習	1	宮西寅生	後期
	参考業務演習	1	鍵本芳雄	後期
	資料目録法	2	川崎秀子	前期
	資料目録法演習	1	堤美智子	前期
	資料目録法演習	1	古川千佳	前期
	資料目録法演習	1	渡邊誠	前期
	資料目録法演習	1	川崎秀子	後期
	資料目録法演習	1	渡邊 誠	後期
	資料目録法演習	1	古川千佳	後期
	資料分類法	2	鍵本芳雄	前期
	資料分類法演習	1	吉岡 章	前期
	資料分類法演習	1	鍵本芳雄	前期
	資料分類法演習	1	服部純一	前期
	資料分類法演習	1	吉岡 章	後期
	資料分類法演習	1	服部純一	後期
	資料分類法演習	1	鍵本芳雄	後期
	図書館活動	2	青木次彦	前期
	青少年の読書と資料	2	中川正文	前期
	図書及び図書館史	2	廣庭基介	前期
	図書館の施設と設備	2	宮西寅生	後期
	資料整理法特論	2	河合忠信	前期

	情報管理	2	山本貴子	前期
	情報管理	2	山本貴子	後期
	社会教育概論	4	村田昇	通年
	社会調査	2	西光義秀	前期
	人文科学及び 社会科学の書誌解題	2	河合忠信	後期
	自然科学と 技術の書誌解題	2	本年休講	
	マス・コミュニケーション論	2	横山真佳	後期
	視聴覚教育	2	広瀬雄彦	前期
平成9年度 1997	図書館通論	2	廣庭基介	後期
	図書館資料論	2	青木次彦	後期
	参考業務	2	服部純一	前期
	参考業務演習	1	澤井紀充	前期
	参考業務演習	1	鍵本芳雄	前期
	参考業務演習	1	服部純一	前期
	参考業務演習	1	服部純一	後期
	参考業務演習	1	宮西寅生	後期
	参考業務演習	1	鍵本芳雄	後期
	資料目録法	2	川崎秀子	前期
	資料目録法演習	1	堤美智子	前期
	資料目録法演習	1	古川千佳	前期
	資料目録法演習	1	渡邊誠	前期
	資料目録法演習	1	川崎秀子	後期
	資料目録法演習	1	渡邊誠	後期
	資料目録法演習	1	古川千佳	後期
	資料分類法	2	鍵本芳雄	前期
	資料分類法演習	1	吉岡 章	前期
	資料分類法演習	1	鍵本芳雄	前期
	資料分類法演習	1	服部純一	前期
	資料分類法演習	1	吉岡 章	後期
	資料分類法演習	1	服部純一	後期
	資料分類法演習	1	鍵本芳雄	後期
	図書館活動	2	青木次彦	前期
	青少年の読書と資料	2	中川正文	前期
	図書及び図書館史	2	廣庭基介	前期
	図書館の施設と設備	2	宮西寅生	後期
	資料整理法特論	2	河合忠信	前期
	情報管理	2	吉川有智子	前期
	情報管理	2	山本貴子	前期

	情報管理	2	吉川有智子	後期
	社会教育概論	4	西岡正子	通年
	社会調査	2	西光義秀	前期
	人文科学及び 社会科学の書誌解題	2	河合忠信	後期
	自然科学と 技術の書誌解題	2	本年休講	
	マス・コミュニケーション論	2	横山真佳	後期
	視聴覚教育	2	広瀬雄彦	前期
平成10年度 1998	生涯学習概論	2	西岡正子	後期
	図書館概論	2	廣庭基介	後期
	図書館経営論	2	目釜尚民	前期
	図書館サービス論	2	服部純一	前期
	情報サービス概説	2	服部純一	前期
	レファレンスサービス演習	2	服部純一	前期
	レファレンスサービス演習	2	服部純一	前期
	レファレンスサービス演習	2	服部純一	後期
	レファレンスサービス演習	2	服部純一	後期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	後期
	レファレンスサービス演習	2	宮西寅生	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	櫻田忠衛	前期
	情報検索演習	2	櫻田忠衛	後期
	図書館資料論	2	青木次彦	後期
専門資料論	2	河合忠信	後期	
資料組織概説	2	渡邊 誠	前期	
資料組織演習 I	2	古川千佳	前期	
資料組織演習 I	2	古川千佳	前期	

	資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
	資料組織演習 I	2	堤美智子	前期
	資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
	資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
	資料組織演習 II	2	吉岡 章	前期
	資料組織演習 II	2	服部純一	前期
	資料組織演習 II	2	服部純一	前期
	資料組織演習 II	2	服部純一	前期
	資料組織演習 II	2	鍵本芳雄	前期
	資料組織演習 II	2	服部純一	後期
	資料組織演習 II	2	服部純一	後期
	資料組織演習 II	2	服部純一	後期
	資料組織演習 II	2	鍵本芳雄	後期
	資料組織演習 II	2	鍵本芳雄	後期
	資料組織演習 II	2	吉岡 章	後期
	児童サービス論	2	中川正文	前期
	図書及び図書館史	2	廣庭基介	前期
	資料特論	2	河合忠信	前期
	コミュニケーション論	2	鍵本芳雄	前期
	情報機器論	2	櫻田忠衛	前期
	図書館特論	2	服部純一	前期
平成11年度 1999	生涯学習概論	2	西岡正子	後期
	図書館概論	2	廣庭基介	後期
	図書館経営論	2	目釜尚民	後期
	図書館サービス論	2	青木次彦	前期
	情報サービス概説	2	服部純一	前期
	レファレンスサービス演習	2	服部純一	前期
	レファレンスサービス演習	2	服部純一	前期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2	宮西寅生	前期
	レファレンスサービス演習	2	服部純一	後期
	レファレンスサービス演習	2	服部純一	後期
	レファレンスサービス演習	2	宮西寅生	後期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期

	情報検索演習	2	櫻田忠衛	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	櫻田忠衛	後期
	図書館資料論	2	青木次彦	後期
	専門資料論	2	河合忠信	後期
	資料組織概説	2	鍵本芳雄	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
	資料組織演習 I	2	堤美智子	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
	資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
	資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
	資料組織演習 II	2	服部純一	前期
	資料組織演習 II	2	服部純一	前期
	資料組織演習 II	2	服部純一	前期
	資料組織演習 II	2	鍵本芳雄	前期
	資料組織演習 II	2	吉岡 章	前期
	資料組織演習 II	2	服部純一	後期
	資料組織演習 II	2	服部純一	後期
	資料組織演習 II	2	服部純一	後期
	資料組織演習 II	2	鍵本芳雄	後期
	資料組織演習 II	2	鍵本芳雄	後期
	資料組織演習 II	2	吉岡 章	後期
	児童サービス論	2	中川正文	前期
	図書及び図書館史	2	廣庭基介	前期
	資料特論	2	河合忠信	前期
	コミュニケーション論	2	鍵本芳雄	前期
	情報機器論	2	櫻田忠衛	前期
	図書館特論	2	服部純一	後期
平成12年度 2000	生涯学習概論	2	若杉貞子	後期
	図書館概論	2	廣庭基介	後期
	図書館経営論	2	目釜尚民	後期
	図書館サービス論	2	青木次彦	前期
	情報サービス概説	2	服部純一	前期
	レファレンスサービス演習	2	服部純一	前期

レファレンスサービス演習	2	服部純一	前期
レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
レファレンスサービス演習	2	宮西寅生	前期
レファレンスサービス演習	2	服部純一	後期
レファレンスサービス演習	2	服部純一	後期
レファレンスサービス演習	2	宮西寅生	後期
レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	後期
情報検索演習	2	吉川有智子	前期
情報検索演習	2	吉川有智子	前期
情報検索演習	2	吉川有智子	前期
情報検索演習	2	吉川有智子	前期
情報検索演習	2	櫻田忠衛	前期
情報検索演習	2	吉川有智子	後期
情報検索演習	2	吉川有智子	後期
情報検索演習	2	吉川有智子	後期
情報検索演習	2	吉川有智子	後期
情報検索演習	2	櫻田忠衛	後期
図書館資料論	2	青木次彦	後期
専門資料論	2	河合忠信	後期
資料組織概説	2	渡邊 誠	前期
資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
資料組織演習 I	2	堤美智子	前期
資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
資料組織演習 II	2	服部純一	前期
資料組織演習 II	2	服部純一	前期
資料組織演習 II	2	服部純一	前期
資料組織演習 II	2	鍵本芳雄	前期
資料組織演習 II	2	吉岡 章	前期
資料組織演習 II	2	服部純一	後期
資料組織演習 II	2	服部純一	後期
資料組織演習 II	2	服部純一	後期
資料組織演習 II	2	鍵本芳雄	後期
資料組織演習 II	2	鍵本芳雄	後期
資料組織演習 II	2	吉岡 章	後期
児童サービス論	2	中川正文	前期

	図書及び図書館史	2	廣庭基介	前期
	資料特論	2	河合忠信	前期
	コミュニケーション論	2	鍵本芳雄	前期
	情報機器論	2	櫻田忠衛	前期
	図書館特論	2	服部純一	後期
平成13年度 2001	生涯学習概論	2	若杉貞子	後期
	図書館概論	2	廣庭基介	後期
	図書館経営論	2	目釜尚民	前期
	図書館サービス論	2	目釜尚民	後期
	情報サービス概説	2	服部純一	前期
	レファレンスサービス演習	2	服部純一	前期
	レファレンスサービス演習	2	服部純一	前期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2	服部純一	後期
	レファレンスサービス演習	2	服部純一	後期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	後期
	レファレンスサービス演習	2	古川千佳	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	櫻田忠衛	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	櫻田忠衛	後期
	図書館資料論	2	辻 武夫	後期
	専門資料論	2	鍵本芳雄	後期
	資料組織概説	2	渡邊 誠	前期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
	資料組織演習 I	2	堤美智子	後期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	後期
資料組織演習 I	2	古川千佳	後期	
資料組織演習 I	2	古川千佳	後期	
資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期	

	資料組織演習Ⅰ	2	渡邊 誠	後期
	資料組織演習Ⅰ	2	辻 武夫	後期
	資料組織演習Ⅱ	2	服部純一	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	服部純一	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	服部純一	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	鍵本芳雄	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	吉岡 章	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	服部純一	後期
	資料組織演習Ⅱ	2	服部純一	後期
	資料組織演習Ⅱ	2	服部純一	後期
	資料組織演習Ⅱ	2	鍵本芳雄	後期
	資料組織演習Ⅱ	2	鍵本芳雄	後期
	資料組織演習Ⅱ	2	鍵本芳雄	後期
	資料組織演習Ⅱ	2	吉岡 章	後期
	児童サービス論	2	斎藤壽始子	後期
	図書及び図書館史	2	廣庭基介	前期
	資料特論	2	鍵本芳雄	前期
	コミュニケーション論	2	鍵本芳雄	前期
	情報機器論	2	櫻田忠衛	前期
	図書館特論	2	服部純一	後期
平成13年度 2002	生涯学習概論	2	若杉貞子	後期
	生涯学習概論	2	若杉貞子	前期
	図書館概論	2	廣庭基介	後期
	図書館経営論	2	目釜尚民	後期
	図書館経営論	2	目釜尚民	前期
	図書館サービス論	2	目釜尚民	後期
	情報サービス概説	2		
	レファレンスサービス演習	2		
	レファレンスサービス演習	2		
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2		
	レファレンスサービス演習	2		
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	後期
	レファレンスサービス演習	2	古川千佳	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期

情報検索演習	2	櫻田忠衛	前期
情報検索演習	2	吉川有智子	後期
情報検索演習	2	吉川有智子	後期
情報検索演習	2	吉川有智子	後期
情報検索演習	2	吉川有智子	後期
情報検索演習	2	櫻田忠衛	後期
図書館資料論	2	辻 武夫	後期
専門資料論	2	鍵本芳雄	後期
資料組織概説	2	鍵本芳雄	前期
資料組織概説	2	渡邊 誠	前期
資料組織演習 I	2	辻 武夫	前期
資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
資料組織演習 I	2	堤美智子	後期
資料組織演習 I	2	辻 武夫	後期
資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
資料組織演習 I	2	辻 武夫	後期
資料組織演習 II	2		
資料組織演習 II	2		
資料組織演習 II	2		
資料組織演習 II	2	鍵本芳雄	前期
資料組織演習 II	2	吉岡 章	前期
資料組織演習 II	2		
資料組織演習 II	2		
資料組織演習 II	2		
資料組織演習 II	2	鍵本芳雄	後期
資料組織演習 II	2	鍵本芳雄	後期
資料組織演習 II	2	吉岡 章	後期
児童サービス論	2	中川正文	前期
児童サービス論	2	斎藤壽始子	後期
図書及び図書館史	2	廣庭基介	前期
資料特論	2	鍵本芳雄	前期
コミュニケーション論	2	鍵本芳雄	前期
情報機器論	2	櫻田忠衛	前期
情報機器論	2	吉川有智子	前期
図書館特論	2		
図書館特論	2	櫻田忠衛	後期

平成15年度 2003	生涯学習概論	2	若杉貞子	後期
	生涯学習概論	2	若杉貞子	前期
	図書館概論	2	廣庭基介	後期
	図書館経営論	2	目釜尚民	後期
	図書館経営論	2	目釜尚民	前期
	図書館サービス論	2	目釜尚民	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習		櫻田忠衛	前期
	情報検索演習	2	櫻田忠衛	後期
	図書館資料論	2	辻 武夫	後期
	専門資料論	2	鍵本芳雄	後期
	児童サービス論	2	中川正文	前期
	児童サービス論	2	斎藤壽始子	後期
	情報サービス概説	2	山中康行	前期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	後期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	前期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	前期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	後期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	後期
	レファレンスサービス演習	2	古川千佳	前期
	レファレンスサービス演習	2	古川千佳	後期
	資料組織概説	2	鍵本芳雄	前期
	資料組織概説	2	渡邊 誠	前期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	前期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	前期
資料組織演習 I	2	辻 武夫	後期	
資料組織演習 I	2	古川千佳	前期	
資料組織演習 I	2	古川千佳	前期	
資料組織演習 I	2	古川千佳	後期	
資料組織演習 I	2	古川千佳	後期	
資料組織演習 I	2	堤美智子	前期	

	資料組織演習Ⅰ	2	渡邊 誠	後期
	資料組織演習Ⅰ		渡邊 誠	後期
	資料組織演習Ⅱ	2	山中康行	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	山中康行	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	山中康行	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	山中康行	後期
	資料組織演習Ⅱ	2	山中康行	後期
	資料組織演習Ⅱ	2	鍵本芳雄	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	鍵本芳雄	後期
	資料組織演習Ⅱ	2	吉岡 章	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	吉岡 章	後期
	資料組織演習Ⅱ	2	吉岡 章	後期
	図書及び図書館史	2	廣庭基介	前期
	資料特論	2	鍵本芳雄	前期
	コミュニケーション論	2	鍵本芳雄	前期
	情報機器論	2	櫻田忠衛	前期
	情報機器論	2	吉川有智子	前期
	図書館特論	2	山中康行	後期
	図書館特論	2	櫻田忠衛	後期
平成16年度 2004	生涯学習概論	2	若杉貞子	後期
	生涯学習概論	2	若杉貞子	前期
	図書館概論	2	辻 武夫	後期
	図書館経営論	2	目釜尚民	後期
	図書館経営論	2	目釜尚民	前期
	図書館サービス論	2	目釜尚民	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習		吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	櫻田忠衛	前期
	情報検索演習	2	櫻田忠衛	後期
	図書館資料論	2	辻 武夫	後期
	専門資料論	2	辻 武夫	後期
	児童サービス論	2	中川正文	前期
	児童サービス論	2	斎藤壽始子	後期

	情報サービス概説	2	辻 武夫	前期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	前期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	前期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	後期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2	古川千佳	前期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	後期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	後期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2	古川千佳	後期
	資料組織概説	2	渡邊 誠	前期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
	資料組織演習 I	2	忽那一代	後期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
	資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
	資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	後期
	資料組織演習 II	2	山中康行	前期
	資料組織演習 II	2	山中康行	前期
	資料組織演習 II	2	山中康行	前期
	資料組織演習 II	2	呑海沙織	前期
	資料組織演習 II	2	山中康行	前期
	資料組織演習 II	2	山中康行	後期
	資料組織演習 II	2	山中康行	前期
	資料組織演習 II	2	山中康行	後期
	資料組織演習 II	2	忽那一代	前期
	資料組織演習 II	2	呑海沙織	後期
	資料組織演習 II	2	鍵本芳雄	後期
	図書及び図書館史	2	山中康行	前期
	資料特論	2	鍵本芳雄	前期
	コミュニケーション論	2	鍵本芳雄	前期
	情報機器論	2	櫻田忠衛	前期
	図書館特論	2	山中康行	後期
	図書館特論	2	櫻田忠衛	後期
平成17年度	生涯学習概論	2	若杉貞子	後期
	生涯学習概論	2	若杉貞子	前期

2005	図書館概論	2	辻 武夫	後期
	図書館経営論	2	野上明美	後期
	図書館経営論	2	野上明美	前期
	図書館サービス論	2	野上明美	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	櫻田忠衛	前期
	図書館資料論	2	辻 武夫	後期
	専門資料論	2	辻 武夫	後期
	児童サービス論	2	中川正文	前期
	児童サービス論	2	斎藤壽始子	後期
	情報サービス概説	2	辻 武夫	前期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	前期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	前期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2	古川千佳	前期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	後期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	後期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2	古川千佳	後期
	資料組織概説	2	渡邊 誠	前期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
	資料組織演習 I	2	忽那一代	後期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
	資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
	資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	後期
	資料組織演習 II	2	山中康行	前期
資料組織演習 II	2	山中康行	前期	

	資料組織演習Ⅱ	2	山中康行	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	石田俊郎	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	石田俊郎	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	山中康行	後期
	資料組織演習Ⅱ	2	山中康行	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	山中康行	後期
	資料組織演習Ⅱ	2	忽那一代	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	石田俊郎	後期
	図書及び図書館史	2	山中康行	前期
	資料特論	2	渡辺信一	前期
	コミュニケーション論	2	柳 勝文	前期
	情報機器論	2	櫻田忠衛	前期
	情報機器論	2	吉川有智子	前期
	図書館特論	2	山中康行	後期
	図書館特論	2	櫻田忠衛	後期
平成18年度 2006	生涯学習概論	2	若杉貞子	後期
	生涯学習概論	2	若杉貞子	前期
	図書館概論	2	辻 武夫	後期
	図書館経営論	2	野上明美	後期
	図書館経営論	2	野上明美	前期
	図書館サービス論	2	野上明美	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	前期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	吉川有智子	後期
	情報検索演習	2	櫻田忠衛	前期
	図書館資料論	2	辻 武夫	後期
	専門資料論	2	辻 武夫	後期
	児童サービス論	2	斎藤壽始子	前期
	児童サービス論	2	斎藤壽始子	後期
	情報サービス概説	2	辻 武夫	前期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	前期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	前期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	前期
	レファレンスサービス演習	2	古川千佳	前期

	レファレンスサービス演習	2	吉川有智子	後期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	後期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	前期
	レファレンスサービス演習	2	古川千佳	後期
	資料組織概説	2	渡邊 誠	前期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
	資料組織演習 I	2	忽那一代	後期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
	資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
	資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	後期
	資料組織演習 II	2	山中康行	前期
	資料組織演習 II	2	山中康行	前期
	資料組織演習 II	2	山中康行	前期
	資料組織演習 II	2	石田俊郎	前期
	資料組織演習 II	2	石田俊郎	前期
	資料組織演習 II	2	山中康行	後期
	資料組織演習 II	2	山中康行	前期
	資料組織演習 II	2	山中康行	後期
	資料組織演習 II	2	忽那一代	前期
	資料組織演習 II	2	石田俊郎	後期
	図書及び図書館史	2	山中康行	前期
	資料特論	2	渡辺信一	前期
	コミュニケーション論	2	柳 勝文	前期
	情報機器論	2	櫻田忠衛	前期
	情報機器論	2	吉川有智子	前期
	図書館特論	2	山中康行	後期
	図書館特論	2	櫻田忠衛	後期
平成19年度 2007	生涯学習概論	2	若杉貞子	後期
	生涯学習概論	2	若杉貞子	前期
	図書館概論	2	辻 武夫	後期
	図書館経営論	2	野上明美	後期
	図書館経営論	2	野上明美	前期
	図書館サービス論	2	野上明美	後期
	情報検索演習	2	田中有智子	前期
	情報検索演習	2	田中有智子	前期

情報検索演習	2	田中有智子	前期
情報検索演習	2	田中有智子	前期
情報検索演習	2	田中有智子	後期
情報検索演習	2	田中有智子	後期
情報検索演習	2	田中有智子	後期
情報検索演習	2	田中有智子	後期
情報検索演習	2	櫻田忠衛	前期
図書館資料論	2	辻 武夫	後期
専門資料論	2	辻 武夫	後期
児童サービス論	2	斎藤壽始子	前期
児童サービス論	2	斎藤壽始子	後期
情報サービス概説	2	辻 武夫	前期
レファレンスサービス演習	2	田中有智子	前期
レファレンスサービス演習	2	田中有智子	前期
レファレンスサービス演習	2	山中康行	前期
レファレンスサービス演習	2	山中康行	前期
レファレンスサービス演習	2	田中有智子	前期
レファレンスサービス演習	2	山中康行	後期
レファレンスサービス演習	2	山中康行	後期
レファレンスサービス演習	2	古川千佳	前期
レファレンスサービス演習	2	古川千佳	後期
資料組織概説	2	渡邊 誠	前期
資料組織演習 I	2	辻 武夫	前期
資料組織演習 I	2	辻 武夫	前期
資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
資料組織演習 I	2	忽那一代	前期
資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
資料組織演習 I	2	渡辺 誠	後期
資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
資料組織演習 I	2	辻 武夫	後期
資料組織演習 II	2	山中康行	前期
資料組織演習 II	2	山中康行	前期
資料組織演習 II	2	山中康行	前期
資料組織演習 II	2	石田俊郎	前期
資料組織演習 II	2	石田俊郎	前期
資料組織演習 II	2	山中康行	後期
資料組織演習 II	2	山中康行	前期
資料組織演習 II	2	山中康行	後期

	資料組織演習Ⅱ	2	忽那一代	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	石田俊郎	後期
	図書及び図書館史	2	山中康行	前期
	資料特論	2	渡辺信一	前期
	コミュニケーション論	2	柳 勝文	前期
	情報機器論	2	田中有智子	前期
	情報機器論	2	櫻田忠衛	前期
	図書館特論	2	山中康行	後期
	図書館特論	2	櫻田忠衛	後期
平成20年度 2008	生涯学習概論	2	若杉貞子	前期
	生涯学習概論	2	若杉貞子	後期
	図書館概論	2	辻 武夫	後期
	図書館経営論	2	中川正己	前期
	図書館経営論	2	中川正己	後期
	図書館サービス論	2	渡辺信一	後期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	後期
	情報検索演習	2	桂まに子	後期
	情報検索演習	2	桂まに子	後期
	情報検索演習	2	桂まに子	後期
	情報検索演習	2	桂まに子	後期
	図書館資料論	2	辻 武夫	後期
	専門資料論	2	辻 武夫	後期
	児童サービス論	2	斎藤壽始子	前期
	児童サービス論	2	斎藤壽始子	後期
	情報サービス概説	2	辻 武夫	前期
	レファレンスサービス演習	2	桂まに子	前期
	レファレンスサービス演習	2	桂まに子	前期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	前期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	前期
	レファレンスサービス演習	2	桂まに子	前期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	後期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	後期
	レファレンスサービス演習	2	古川千佳	前期
	レファレンスサービス演習	2	古川千佳	後期
	資料組織概説	2	渡邊 誠	前期
資料組織演習Ⅰ	2	辻 武夫	前期	

	資料組織演習 I	2	辻 武夫	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
	資料組織演習 I	2	忽那一代	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
	資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
	資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	後期
	資料組織演習 II	2	山中康行	前期
	資料組織演習 II	2	山中康行	前期
	資料組織演習 II	2	山中康行	前期
	資料組織演習 II	2	石田俊郎	前期
	資料組織演習 II	2	石田俊郎	前期
	資料組織演習 II	2	山中康行	後期
	資料組織演習 II	2	山中康行	後期
	資料組織演習 II	2	山中康行	後期
	資料組織演習 II	2	忽那一代	前期
	資料組織演習 II	2	石田俊郎	後期
	図書及び図書館史	2	山中康行	前期
	資料特論	2	中川正己	前期
	コミュニケーション論	2	柳 勝文	前期
	情報機器論	2	桂まに子	前期
	情報機器論	2	桂まに子	前期
	図書館特論	2	櫻田忠衛	前期
	図書館特論	2	山中康行	後期
平成21年度 2009	生涯学習概論	2	若杉貞子	前期
	生涯学習概論	2	若杉貞子	後期
	図書館概論	2	辻 武夫	後期
	図書館経営論	2	中川正己	前期
	図書館経営論	2	中川正己	後期
	図書館サービス論	2	渡辺信一	後期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	後期
	情報検索演習	2	桂まに子	後期
	情報検索演習	2	桂まに子	後期

情報検索演習	2	桂まに子	後期
図書館資料論	2	辻 武夫	後期
専門資料論	2	辻 武夫	後期
児童サービス論	2	斎藤壽始子	前期
児童サービス論	2	斎藤壽始子	後期
情報サービス概説	2	辻 武夫	前期
レファレンスサービス演習	2	桂まに子	前期
レファレンスサービス演習	2	桂まに子	前期
レファレンスサービス演習	2	山中康行	前期
レファレンスサービス演習	2	山中康行	前期
レファレンスサービス演習	2	桂まに子	前期
レファレンスサービス演習	2	山中康行	後期
レファレンスサービス演習	2	山中康行	後期
レファレンスサービス演習	2	古川千佳	前期
レファレンスサービス演習	2	古川千佳	後期
資料組織概説	2	渡邊 誠	前期
資料組織演習 I	2	辻 武夫	前期
資料組織演習 I	2	辻 武夫	前期
資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
資料組織演習 I	2	忽那一代	前期
資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
資料組織演習 I	2	古川千佳	後期
資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
資料組織演習 I	2	辻 武夫	後期
資料組織演習 II	2	山中康行	前期
資料組織演習 II	2	山中康行	前期
資料組織演習 II	2	山中康行	前期
資料組織演習 II	2	石田俊郎	前期
資料組織演習 II	2	石田俊郎	前期
資料組織演習 II	2	山中康行	後期
資料組織演習 II	2	山中康行	後期
資料組織演習 II	2	山中康行	後期
資料組織演習 II	2	忽那一代	前期
資料組織演習 II	2	石田俊郎	後期
図書及び図書館史	2	山中康行	前期
資料特論	2	中川正己	前期
コミュニケーション論	2	柳 勝文	前期
情報機器論	2	桂まに子	前期

	情報機器論	2	桂まに子	前期
	図書館特論	2	故選義浩	後期
	図書館特論	2	山中康行	後期
平成22年度 2010	生涯学習概論	2	若杉貞子	前期
	生涯学習概論	2	若杉貞子	後期
	図書館概論	2	辻 武夫	後期
	図書館経営論	2	中川正己	前期
	図書館経営論	2	中川正己	後期
	図書館サービス論	2	渡辺信一	後期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	後期
	情報検索演習	2	桂まに子	後期
	情報検索演習	2	桂まに子	後期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	図書館資料論	2	辻 武夫	後期
	専門資料論	2	辻 武夫	後期
	児童サービス論	2	斎藤壽始子	前期
	児童サービス論	2	斎藤壽始子	後期
	情報サービス概説	2	辻 武夫	前期
	レファレンスサービス演習	2	桂まに子	前期
	レファレンスサービス演習	2	桂まに子	前期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	前期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	前期
	レファレンスサービス演習	2	桂まに子	前期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	後期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	後期
	レファレンスサービス演習	2	古川千佳	前期
	レファレンスサービス演習	2	古川千佳	後期
	資料組織概説	2	渡邊 誠	前期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	前期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
資料組織演習 I	2	古川千佳	前期	
資料組織演習 I	2	忽那一代	前期	
資料組織演習 I	2	古川千佳	後期	
資料組織演習 I	2	古川千佳	後期	

	資料組織演習Ⅰ	2	渡邊 誠	後期
	資料組織演習Ⅰ	2	渡邊 誠	後期
	資料組織演習Ⅰ	2	辻 武夫	後期
	資料組織演習Ⅱ	2	山中康行	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	山中康行	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	山中康行	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	石田俊郎	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	石田俊郎	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	山中康行	後期
	資料組織演習Ⅱ	2	山中康行	後期
	資料組織演習Ⅱ	2	山中康行	後期
	資料組織演習Ⅱ	2	忽那一代	前期
	資料組織演習Ⅱ	2	石田俊郎	後期
	図書及び図書館史	2	山中康行	前期
	資料特論	2	中川正己	前期
	コミュニケーション論	2	柳 勝文	前期
	情報機器論	2	桂まに子	前期
	情報機器論	2	桂まに子	前期
	図書館特論	2	故選義浩	後期
	図書館特論	2	山中康行	後期
平成23年度 2011	生涯学習概論	2	若杉貞子	前期
	生涯学習概論	2	若杉貞子	後期
	図書館概論	2	辻 武夫	後期
	図書館経営論	2	中川正己	前期
	図書館経営論	2	中川正己	後期
	図書館サービス論	2	渡辺信一	後期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	情報検索演習	2	桂まに子	後期
	情報検索演習	2	桂まに子	後期
	情報検索演習	2	桂まに子	後期
	情報検索演習	2	桂まに子	前期
	図書館資料論	2	辻 武夫	後期
	専門資料論	2	辻 武夫	後期
	児童サービス論	2	斎藤壽始子	前期
	児童サービス論	2	斎藤壽始子	後期
	情報サービス概説	2	辻 武夫	前期

	レファレンスサービス演習	2	桂まに子	前期
	レファレンスサービス演習	2	桂まに子	前期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	前期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	前期
	レファレンスサービス演習	2	桂まに子	前期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	後期
	レファレンスサービス演習	2	山中康行	後期
	レファレンスサービス演習	2	渡辺信一	前期
	レファレンスサービス演習	2	渡辺信一	後期
	資料組織概説	2	渡邊 誠	前期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	前期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
	資料組織演習 I	2	古川千佳	前期
	資料組織演習 I	2	忽那一代	前期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	後期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	後期
	資料組織演習 I	2	渡辺 誠	後期
	資料組織演習 I	2	渡邊 誠	後期
	資料組織演習 I	2	辻 武夫	後期
	資料組織演習 II	2	山中康行	前期
	資料組織演習 II	2	山中康行	前期
	資料組織演習 II	2	山中康行	前期
	資料組織演習 II	2	石田俊郎	前期
	資料組織演習 II	2	石田俊郎	前期
	資料組織演習 II	2	山中康行	後期
	資料組織演習 II	2	山中康行	後期
	資料組織演習 II	2	山中康行	後期
	資料組織演習 II	2	忽那一代	前期
	資料組織演習 II	2	石田俊郎	後期
	図書及び図書館史	2	山中康行	前期
	資料特論	2	中川正己	前期
	コミュニケーション論	2	柳 勝文	前期
	情報機器論	2	桂まに子	前期
	情報機器論	2	桂まに子	前期
	図書館特論	2	故選義浩	後期
	図書館特論	2	山中康行	後期
平成24年度 2012	生涯学習概論	2	若杉貞子	前期
	生涯学習概論	2	若杉貞子	後期
	図書館概論	2	石田俊郎	前期

図書館概論	2	石田俊郎	後期
図書館情報技術論	2	桂まに子	前期
図書館情報技術論	2	桂まに子	後期
図書館制度・経営論	2	中川正己	前期
図書館制度・経営論	2	中川正己	後期
図書館サービス概論	2	故選義浩	前期
図書館サービス概論	2	故選義浩	後期
情報サービス論	2	桂まに子	後期
情報サービス論	2	桂まに子	後期
情報サービス論	2	桂まに子	前期
児童サービス論	2	斎藤壽始子	前期
児童サービス論	2	斎藤壽始子	後期
情報サービス演習	2	桂まに子	前期
情報検索演習	2	桂まに子	後期
レファレンスサービス演習	2	桂まに子	前期
レファレンスサービス演習	2	桂まに子	前期
レファレンスサービス演習	2	桂まに子	前期
レファレンスサービス演習	2	桂まに子	後期
情報検索演習	2	桂まに子	後期
図書館情報資源概論	2	柳 勝文	前期
図書館情報資源概論	2	柳 勝文	後期
情報資源組織論	2	故選義浩	前期
情報資源組織論	2	故選義浩	後期
情報資源組織演習Ⅰ	2	石田俊郎	前期
情報資源組織演習Ⅰ	2	石田俊郎	前期
情報資源組織演習Ⅰ	2	忽那一代	前期
情報資源組織演習Ⅰ	2	石田俊郎	後期
情報資源組織演習Ⅰ	2	石田俊郎	後期
情報資源組織演習Ⅰ	2	石田俊郎	後期
情報資源組織演習Ⅱ	2	山中康行	前期
情報資源組織演習Ⅱ	2	山中康行	前期
情報資源組織演習Ⅱ	2	石田俊郎	前期
情報資源組織演習Ⅱ	2	山中康行	前期
情報資源組織演習Ⅱ	2	山中康行	前期
情報資源組織演習Ⅱ	2	石田俊郎	前期
図書館基礎特論	2	桂まに子	前期
図書館基礎特論	2	桂まに子	後期
図書館サービス特論	2	故選義浩	前期
図書館サービス特論	2	故選義浩	後期
図書館情報資源特論	2	山中康行	前期

	図書館情報資源特論	2	山中康行	後期
	図書・図書館史	2	山中康行	前期
	図書・図書館史	2	山中康行	後期
	図書館施設論	2	故選義浩	前期
	図書館施設論	2	故選義浩	後期
	図書館総合演習	2	桂まに子	前期
	図書館総合演習	2	桂まに子	後期
平成25年度 2013	生涯学習概論	2	若杉貞子	前期
	生涯学習概論	2	若杉貞子	後期
	図書館概論	2	石田俊郎	前期
	図書館概論	2	石田俊郎	後期
	図書館情報技術論	2	桂まに子	前期
	図書館情報技術論	2	桂まに子	後期
	図書館制度・経営論	2	中川正己	前期
	図書館制度・経営論	2	中川正己	後期
	図書館サービス概論	2	故選義浩	前期
	図書館サービス概論	2	故選義浩	後期
	情報サービス論	2	桂まに子	後期
	情報サービス論	2	桂まに子	前期
	児童サービス論	2	斎藤壽始子	前期
	児童サービス論	2	斎藤壽始子	後期
	情報サービス演習	2	桂まに子	前期
	情報サービス演習	2	桂まに子	後期
	図書館情報資源概論	2	柳 勝文	前期
	図書館情報資源概論	2	柳 勝文	後期
	情報資源組織論	2	故選義浩	前期
	情報資源組織論	2	故選義浩	後期
	情報資源組織演習Ⅰ	2	石田俊郎	前期
	情報資源組織演習Ⅰ	2	石田俊郎	前期
	情報資源組織演習Ⅰ	2	石田俊郎	前期
	情報資源組織演習Ⅰ	2	石田俊郎	後期
	情報資源組織演習Ⅰ	2	石田俊郎	後期
	情報資源組織演習Ⅰ	2	忽那一代	後期
	情報資源組織演習Ⅱ	2	山中康行	前期
	情報資源組織演習Ⅱ	2	山中康行	前期
	情報資源組織演習Ⅱ	2	忽那一代	前期
	情報資源組織演習Ⅱ	2	山中康行	前期
	情報資源組織演習Ⅱ	2	山中康行	前期
	情報資源組織演習Ⅱ	2	石田俊郎	前期
図書館基礎特論	2	桂まに子	前期	

図書館サービス特論	2	故選義浩	前期
図書館サービス特論	2	故選義浩	後期
図書館情報資源特論	2	山中康行	前期
図書館情報資源特論	2	山中康行	後期
図書・図書館史	2	山中康行	前期
図書・図書館史	2	山中康行	後期
図書館施設論	2	故選義浩	前期
図書館施設論	2	故選義浩	後期
図書館総合演習	2	桂まに子	後期
情報検索演習	2	桂まに子	前期
情報検索演習	2	桂まに子	後期
レファレンスサービス演習	2	桂まに子	前期
レファレンスサービス演習	2	桂まに子	前期
レファレンスサービス演習	2	桂まに子	後期

資料 2 科目別担当者一覧

科 目	年 度	担 当 者
図書館通論	1992	廣庭基介
	1993	廣庭基介
	1994	廣庭基介
	1995	廣庭基介
	1996	廣庭基介
	1997	廣庭基介
図書館資料論	1992	青木次彦
	1993	青木次彦
	1994	青木次彦
	1995	青木次彦
	1996	青木次彦
	1997	青木次彦
	1998	青木次彦
	1999	青木次彦
	2000	青木次彦
	2001	辻 武夫
	2002	辻 武夫
	2003	辻 武夫
	2004	辻 武夫
	2005	辻 武夫
	2006	辻 武夫
2007	辻 武夫	
2008	辻 武夫	
2009	辻 武夫	
2010	辻 武夫	
2011	辻 武夫	
参考業務	1992	服部純一
	1993	服部純一
	1994	服部純一
	1995	服部純一
	1996	服部純一
	1997	服部純一
参考業務演習	1992	服部純一
	1993	服部純一、澤井紀充、鍵本芳雄、宮西寅生
	1994	服部純一、澤井紀充、鍵本芳雄、宮西寅生
	1995	服部純一、澤井紀充、鍵本芳雄、宮西寅生

	1996	服部純一、澤井紀充、鍵本芳雄、宮西寅生
	1997	服部純一、澤井紀充、鍵本芳雄、宮西寅生
資料目録法	1992	服部純一
	1993	川崎秀子
	1994	川崎秀子
	1995	川崎秀子
	1996	川崎秀子
	1997	川崎秀子
資料目録法演習	1992	服部純一
	1993	堤美智子、古川千佳、川崎秀子、渡邊誠
	1994	堤美智子、古川千佳、川崎秀子、渡邊誠
	1995	堤美智子、古川千佳、川崎秀子、渡邊誠
	1996	堤美智子、古川千佳、川崎秀子、渡邊誠
	1997	堤美智子、古川千佳、川崎秀子、渡邊誠
資料分類法	1992	津崎秋男
	1993	津崎秋男、
	1994	鍵本芳雄
	1995	鍵本芳雄
	1996	鍵本芳雄
	1997	鍵本芳雄
資料分類法演習	1992	津崎秋男
	1993	吉岡章、鍵本芳雄、津崎秋男、服部純一
	1994	吉岡章、鍵本芳雄、津崎秋男、服部純一
	1995	吉岡章、鍵本芳雄、津崎秋男、服部純一
	1996	吉岡章、鍵本芳雄、津崎秋男、服部純一
	1997	吉岡章、鍵本芳雄、津崎秋男、服部純一
図書館活動	1992	青木次彦
	1993	青木次彦
	1994	青木次彦
	1995	青木次彦
	1996	青木次彦
	1997	青木次彦
青少年の読書と資料	1992	中川正文
	1993	中川正文
	1994	中川正文
	1995	中川正文
	1996	中川正文
	1997	中川正文
図書及び図書館史	1992	廣庭基介
	1993	廣庭基介

	1994	廣庭基介
	1995	廣庭基介
	1996	廣庭基介
	1997	廣庭基介
	1998	廣庭基介
	1999	廣庭基介
	2000	廣庭基介
	2001	廣庭基介
	2002	廣庭基介
	2003	廣庭基介
	2004	山中康行
	2005	山中康行
	2006	山中康行
	2007	山中康行
	2008	山中康行
	2009	山中康行
	2010	山中康行
	2011	山中康行
	2012	山中康行
図書館の施設と設備	1993	宮西寅生
	1994	宮西寅生
	1995	宮西寅生
	1996	宮西寅生
	1997	宮西寅生
資料整理法特論	1992	河合忠信
	1993	河合忠信
	1994	河合忠信
	1995	河合忠信
	1996	河合忠信
	1997	河合忠信
社会教育概論	1992	村田 昇
	1993	村田 昇
	1994	村田 昇
	1995	村田 昇
	1996	村田 昇
	1997	西岡正子
人文科学及び社会科学の書誌解題	1992	河合忠信
	1993	河合忠信
	1994	河合忠信
	1995	河合忠信

	1996	河合忠信
	1997	河合忠信
情報管理	1993	藤本和子
	1994	藤本和子
	1995	山本貴子
	1996	山本貴子
	1997	山本貴子、吉川有智子
社会調査	1993	西光義秀
	1994	西光義秀
	1995	西光義秀
	1996	西光義秀
	1997	西光義秀
マス・コミュニケーション論	1993	横山真佳
	1994	横山真佳
	1995	横山真佳
	1996	横山真佳
	1997	横山真佳
視聴覚教育	1993	高橋雅延
	1994	山 祐嗣
	1995	広瀬雄彦
	1996	広瀬雄彦
	1997	広瀬雄彦
生涯学習概論	1998	西岡正子
	1999	西岡正子
	2000	若杉貞子
	2001	若杉貞子
	2002	若杉貞子
	2003	若杉貞子
	2004	若杉貞子
	2005	若杉貞子
	2006	若杉貞子
	2007	若杉貞子
	2008	若杉貞子
	2009	若杉貞子
	2010	若杉貞子
	2011	若杉貞子
	2012	若杉貞子
	2013	若杉貞子
図書館概論	1998	廣庭基介
	1999	廣庭基介

	2000	廣庭基介
	2001	廣庭基介
	2002	廣庭基介
	2003	廣庭基介
	2004	辻 武夫
	2005	辻 武夫
	2006	辻 武夫
	2007	辻 武夫
	2008	辻 武夫
	2009	辻 武夫
	2010	辻 武夫
	2011	辻 武夫
	2012	石田俊郎
	2013	石田俊郎
図書館経営論	1998	目釜尚民
	1999	目釜尚民
	2000	目釜尚民
	2001	目釜尚民
	2002	目釜尚民
	2003	目釜尚民
	2004	目釜尚民
	2005	野上明美
	2006	野上明美
	2007	野上明美
	2008	中川正己
	2009	中川正己
	2010	中川正己
2011	中川正己	
図書館サービス論	1998	服部純一
	1999	青木次彦
	2000	青木次彦
	2001	目釜尚民
	2002	目釜尚民
	2003	目釜尚民
	2004	目釜尚民
	2005	野上明美
	2006	野上明美
	2007	野上明美
	2008	渡辺信一
	2009	渡辺信一

	2010	渡辺信一
	2011	渡辺信一
情報サービス概説	1998	服部純一
	1999	服部純一
	2000	服部純一
	2001	服部純一
	2002	
	2003	山中康行
	2004	辻 武夫
	2005	辻 武夫
	2006	辻 武夫
	2007	辻 武夫
	2008	辻 武夫
	2009	辻 武夫
	2010	辻 武夫
2011	辻 武夫	
レファレンスサービス演習	1998	服部純一、吉川有智子、西宮寅生
	1999	服部純一、吉川有智子、西宮寅生
	2000	服部純一、吉川有智子、西宮寅生
	2001	服部純一、吉川有智子、古川千佳
	2002	吉川有智子、古川千佳
	2003	山中康行、吉川有智子、古川千佳
	2004	山中康行、吉川有智子、古川千佳
	2005	山中康行、吉川有智子、古川千佳
	2006	山中康行、吉川有智子、古川千佳
	2007	山中康行、田中有智子、古川千佳
	2008	山中康行、桂 まに子、古川千佳
	2009	山中康行、桂 まに子、古川千佳
	2010	山中康行、桂 まに子、古川千佳
	2011	山中康行、桂 まに子、渡辺信一
	2012	桂 まに子
2013	桂 まに子	
情報検索演習	1998	吉川有智子、櫻田忠衛
	1999	吉川有智子、櫻田忠衛
	2000	吉川有智子、櫻田忠衛
	2001	吉川有智子、櫻田忠衛
	2002	吉川有智子、櫻田忠衛
	2003	吉川有智子、櫻田忠衛
	2004	吉川有智子、櫻田忠衛
	2005	吉川有智子、櫻田忠衛

	2006	吉川有智子、櫻田忠衛
	2007	田中有智子、櫻田忠衛
	2008	桂 まに子
	2009	桂 まに子
	2010	桂 まに子
	2011	桂 まに子
	2012	桂 まに子
	2013	桂 まに子
専門資料論	1998	河合忠信
	1999	河合忠信
	2000	河合忠信
	2001	鍵本芳雄
	2002	鍵本芳雄
	2003	鍵本芳雄
	2004	辻 武夫
	2005	辻 武夫
	2006	辻 武夫
	2007	辻 武夫
	2008	辻 武夫
	2009	辻 武夫
	2010	辻 武夫
	2011	辻 武夫
資料組織概説	1998	渡邊 誠
	1999	鍵本芳雄
	2000	渡邊 誠
	2001	渡邊 誠
	2002	鍵本芳雄
	2003	鍵本芳雄、渡邊 誠
	2004	渡邊 誠
	2005	渡邊 誠
	2006	渡邊 誠
	2007	渡邊 誠
	2008	渡邊 誠
	2009	渡邊 誠
	2010	渡邊 誠
2011	渡邊 誠	
資料組織演習 I	1998	古川千佳、堤美智子、渡邊誠
	1999	古川千佳、堤美智子、渡邊誠
	2000	古川千佳、堤美智子、渡邊誠
	2001	辻 武夫、古川千佳、堤美智子、渡邊誠

	2002	辻 武夫、古川千佳、堤美智子、渡邊誠
	2003	辻 武夫、古川千佳、堤美智子、渡邊誠
	2004	辻 武夫、古川千佳、忽那一代、渡邊誠
	2005	辻 武夫、古川千佳、忽那一代、渡邊誠
	2006	辻 武夫、古川千佳、忽那一代、渡邊誠
	2007	辻 武夫、古川千佳、忽那一代、渡邊誠
	2008	辻 武夫、古川千佳、忽那一代、渡邊誠
	2009	辻 武夫、古川千佳、忽那一代、渡邊誠
	2010	辻 武夫、古川千佳、忽那一代、渡邊誠
	2011	辻 武夫、古川千佳、忽那一代、渡邊誠
資料組織演習Ⅱ	1998	服部純一、鍵本芳雄、吉岡 章
	1999	服部純一、鍵本芳雄、吉岡 章
	2000	服部純一、鍵本芳雄、吉岡 章
	2001	服部純一、鍵本芳雄、吉岡 章
	2002	鍵本芳雄、吉岡 章
	2003	山中康行、鍵本芳雄、吉岡 章
	2004	山中康行、鍵本芳雄、忽那一代、呑海沙織
	2005	山中康行、忽那一代、石田俊郎
	2006	山中康行、忽那一代、石田俊郎
	2007	山中康行、忽那一代、石田俊郎
	2008	山中康行、忽那一代、石田俊郎
	2009	山中康行、忽那一代、石田俊郎
	2010	山中康行、忽那一代、石田俊郎
	2011	山中康行、忽那一代、石田俊郎
資料特論	1998	河合忠信
	1999	河合忠信
	2000	河合忠信
	2001	鍵本芳雄
	2002	鍵本芳雄
	2003	鍵本芳雄
	2004	鍵本芳雄
	2005	渡辺信一
	2006	渡辺信一
	2007	渡辺信一
	2008	中川正己
	2009	中川正己
	2010	中川正己
	2011	中川正己
コミュニケーション論	1998	鍵本芳雄
	1999	鍵本芳雄

	2000	鍵本芳雄
	2001	鍵本芳雄
	2002	鍵本芳雄
	2003	鍵本芳雄
	2004	鍵本芳雄
	2005	鍵本芳雄
	2006	柳 勝文
	2007	柳 勝文
	2008	柳 勝文
	2009	柳 勝文
	2010	柳 勝文
	2011	柳 勝文
情報機器論	1998	櫻田忠衛
	1999	櫻田忠衛
	2000	櫻田忠衛
	2001	櫻田忠衛
	2002	吉川有智子、櫻田忠衛
	2003	吉川有智子、櫻田忠衛
	2004	櫻田忠衛
	2005	吉川有智子、櫻田忠衛
	2006	吉川有智子、櫻田忠衛
	2007	吉川有智子、櫻田忠衛
	2008	桂 まに子
	2009	桂 まに子
	2010	桂 まに子
2011	桂 まに子	
図書館特論	1998	服部純一、
	1999	服部純一、
	2000	服部純一、
	2001	服部純一、
	2002	櫻田忠衛
	2003	山中康行、櫻田忠衛
	2004	山中康行、櫻田忠衛
	2005	山中康行、櫻田忠衛
	2006	山中康行、櫻田忠衛
	2007	山中康行、櫻田忠衛
	2008	山中康行、櫻田忠衛
	2009	山中康行、故選義浩
	2010	山中康行、故選義浩
2011	山中康行、故選義浩	

図書館情報技術論	2012	桂まに子
	2013	桂まに子
図書館制度・経営論	2012	中川正己
	2013	中川正己
図書館サービス概論	2012	故選義浩
	2013	故選義浩
情報サービス論	2012	桂まに子
	2013	桂まに子
児童サービス論	2012	斎藤壽始子
	2013	斎藤壽始子
情報サービス演習	2012	桂まに子
	2013	桂まに子
図書館情報資源概論	2012	柳 勝文
	2013	柳 勝文
情報資源組織論	2012	故選義浩
	2013	故選義浩
情報資源組織演習Ⅰ	2012	石田俊郎、忽那一代
	2013	石田俊郎、忽那一代
情報資源組織演習Ⅱ	2012	山中康行、石田俊郎
	2013	山中康行、石田俊郎
図書館基礎特論	2012	桂まに子
	2013	桂まに子
図書館サービス特論	2012	故選義浩
	2013	故選義浩
図書館情報資源特論	2012	山中康行
	2013	山中康行
図書・図書館史	2012	山中康行
	2013	山中康行
図書館施設論	2012	故選義浩
	2013	故選義浩
図書館総合演習	2012	桂まに子
	2013	桂まに子

資料3 学部・学科変遷 1992(平成4)年度～2011(平成23)年度

		(西曆)	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	
学部・学科・専攻		(平成)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
大	文学部	国文学科	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	
		英文学科	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
		東洋史学科	◇	◇	◇	◇	◇	◇																	
		史学科					◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
	教育学科	初等教育学専攻	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇					
		音楽教育学専攻	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇							
		教育学専攻																	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
	発達教育学部	心理学専攻																	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
		音楽教育学専攻																	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
		児童学科																	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
	家政学部	食物学科	◇	◇	◇	◇	◇																		
		食物栄養学科						◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
		被服学科	◇	◇	◇	◇	◇	◇																	
		生活造形学科					◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇
児童学科		◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇								
生活福祉学科																		◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	
現代社会学部	現代社会学科													◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇		
短	文学科	国語・国文専攻	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇		
		英語・英文専攻	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	
大	初等教育学科		◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇		
	生活科学科	食物栄養専攻										◇	◇	◇	◇										
		食物栄養専攻	栄養士コース	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇												
			食管理コース	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇												
生活造形専攻		◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇		

要調査 卒業年度で作成 学部・学科の初めは、少なくとも2・4年前になる。

資料 4 図書館司書課程担当教員一覧

平成 西暦		4	5	6	7	8	9	10	11	12
		1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
廣庭基介	1992 ~ 2003	■	■	■	■	■	■	■	■	■
青木次彦	1992 ~ 2000	■	■	■	■	■	■	■	■	■
服部順一	1992 ~ 2001	■	■	■	■	■	■	■	■	■
津崎秋男	1992 ~ 1993	■	■							
中川正文	1992 ~ 2005	■	■	■	■	■	■	■	■	■
河合忠信	1992 ~ 2000	■	■	■	■	■	■	■	■	■
村田昇	1992 ~ 1996	■	■	■	■	■				
高橋雅延	1993		■							
澤井紀充	1993 ~ 1997		■	■	■	■	■			
鍵本芳雄	1993 ~ 2004		■	■	■	■	■	■	■	■
宮西寅生	1993 ~ 2000		■	■	■	■	■	■	■	■
川崎秀子	1993 ~ 1997		■	■	■	■	■			
堤美智子	1993 ~ 2003		■	■	■	■	■	■	■	■
古川千佳	1993 ~ 2009		■	■	■	■	■	■	■	■
渡辺誠	1993 ~ 2011		■	■	■	■	■	■	■	■
吉岡章	1993 ~ 2001		■	■	■	■	■	■	■	■
藤本和子	1993 ~ 1994		■	■						
西光義秀	1993 ~ 1997		■	■	■		■			
横山真佳	1993 ~ 1997		■	■	■	■	■			
山祐嗣	1994			■						
山本貴子	1995 ~ 1997				■	■	■			
広瀬雄彦	1995 ~ 1997				■	■	■			
吉川有智子	1997 ~ 2007						■	■	■	■
西岡正子	1997 ~ 1998						■	■		
目釜尚民	1998 ~ 2004							■	■	■
櫻田忠衛	1998 ~ 2008							■	■	■
若杉貞子	2000 ~ 現在									■
辻武夫	2001 ~ 2011									
斎藤壽始子	2001 ~ 現在									
山中康行	2003 ~ 現在									
忽那一代	2004 ~ 現在									
呑海沙織	2004									
野上明美	2005 ~ 2007									
石田俊郎	2005 ~ 現在									
渡辺信一	2006 ~ 2011									
柳勝文	2006 ~ 現在									
桂まに子	2008 ~ 現在									
故選義浩	2009 ~ 現在									
中川正己	2010 ~ 現在									

13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	平成
2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	西 暦
■	■	■											廣庭基介
													青木次彦
■													服部順一
													津崎秋男
	■	■	■	■									中川正文
													河合忠信
													村田昇
													高橋雅延
													澤井紀充
■	■	■	■										鍵本芳雄
													宮西寅生
													川崎秀子
■	■	■											堤美智子
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■				古川千佳
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		渡辺誠
■													吉岡章
													藤本和子
													西光義秀
													横山真佳
													山裕嗣
													山本貴子
													広瀬雄彦
■	■	■	■	■	■	■	■						吉川有智子
													西岡正子
■	■	■	■										目釜尚民
■	■	■	■	■	■	■	■						櫻田忠衛
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	若杉貞子
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		辻武夫
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	斎藤壽始子
		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	山中康行
			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	忽那一代
			■										呑海沙織
				■	■	■							野上明美
				■	■	■	■	■	■	■	■	■	石田俊郎
					■	■	■	■	■	■			渡辺信一
					■	■	■	■	■	■	■	■	柳勝文
						■	■	■	■	■	■	■	桂まに子
							■	■	■	■	■	■	故選義浩
								■	■	■	■	■	中川正己